

# 花泉地区地域づくり計画

## 和く輪くつながる花泉

～人と人との交流を目指して～

【計画期間 平成28年度～平成32年度 5カ年間】



絵本「ハナとモリウシ」より

## モリウシ希望ネット花泉

## 「モリウシ希望ネット花泉」の名称の由来

地域協働体の名称については、地区の方々から応募していただいたフレーズ（言葉）を組合せ、花泉地区を象徴する「ハナイズミモリウシ」と未来に「希望」を持ち、そして地区内に住む方々のつながり「ネット」を深めることを趣旨とした名称といたしました。



※ 花泉支所ロビーにあるレリーフ

花 泉 地 区  
地 域 づ く り 計 画

<sup>わ</sup>和く<sup>わ</sup>輪くつながる花泉  
～人と人との交流をめざして～

# 目 次

1	はじめに	1
2	地域づくり計画の趣旨 地域づくりのスローガンとサブスローガン	2
3	地域づくり計画の体系図	3
4	各分野共通目標(サブスローガン)	4
5	分野別目標	
	① 地域活動(コミュニティ)・暮らし	5
	② 福祉(高齢者・子ども・子育て)	6
	③ 安全・安心	7
	④ 仕事・産業・観光	8
	⑤ 文化(歴史・伝統、芸術・文化)	9
	⑥ スポーツ	10
6	区域(集落)ごとの課題	11
7	参 考	
	① 計画策定までの経過	12
	② 実施計画(5カ年間)	14
8	資 料 編	
	① 花泉地区のカルテ	
	1) 地区の概況	17
	2) 地区の歴史	18
	3) 地区の基礎データ	19
	4) 地区の主な組織の区割りと会費の状況	23
	5) 集落懇談会の結果	26
	6) アンケート調査の結果	27
	② 地域づくり計画ワークショップの結果	38
	③ モリウシ希望ネット花泉組織機構、役員名簿、規約	48

## 1 はじめに

花泉地区は、今から約2万年前に生息していた世界で初めて発見された大型野牛「ハナイズミモリウシ」の化石や、縄文時代の遺跡が点在しており古くから人々が生活していた地区です。さらには、「花泉」の名称の由来となった花(華)立泉(清水公園内)があります。

花泉地区は、安永風土記で「流郷<sup>ながれごう</sup>」として著されている清水、金森、仲村、奈良坂と明治23年に東北本線が開業し、「花泉駅」周辺の主に商店を中心として発達してきた駅前<sup>駅前</sup>の5区域で構成されています。

岩手県最南端に位置し、気候も温暖で平坦な土地柄であり、災害も少ないことから住みやすく、水稻栽培を中心とした農村地帯として発達してきました。

また、「りんご」や「和なし」など果樹栽培も行われ、温暖な気候を利用して野菜も盛んに栽培されています。

駅前周辺では、毎年4月と11月には藩政時代から続けられている互市が行われ、岩手県南及び宮城県北から多くの人が集まり賑わいを作りだしています。

昔は「編み笠」や「竹細工」が盛んに行われていましたが、今では需要が減少したことから、伝統の継承として「編み笠」作りが続けられています。

工業においては、誘致企業をはじめ、地区内に数社が立地しています。

また、地区内には保育園・小中高校などの教育機関や、運動公園などのスポーツ施設も整っています。

この度、一関市地域協働推進計画に基づき、懇談会やアンケート調査、及びワークショップを開催し地区の方々のご意見を聴きながらより良い花泉地区を目指して地域づくり計画を策定いたしました。

## 2 地域づくり計画の趣旨

この計画は、花泉地区地域協働体「モリウシ希望ネット花泉」が、これからの協働のまちづくりを主体的に進めることを目的として策定したものです。

住民自らが地域の将来像を考え、その実現に向けて行動することにより、支え合いの仕組みが実現される住み良い地区社会の形成を目指して、平成27年2月に地区内住民及び各団体、事業所を構成員として「モリウシ希望ネット花泉」が設立されました。

その後、集落懇談会、地区住民及び各団体、事業所へのアンケート調査、5回のワークショップや理事会での協議を経て花泉地区の「あるべき姿」を地域づくり計画としてまとめたものです。

モリウシ希望ネット花泉では「<sup>わ</sup>和く<sup>わ</sup>輪くつながる花泉」を地域づくりのスローガンに掲げ、地区内における人と人との交流(コミュニケーション)を深めることを目指し、各分野における取り組みを進めて参ります。

### 地域づくりのスローガン

# 『<sup>わ</sup>和く<sup>わ</sup>輪くつながる花泉』

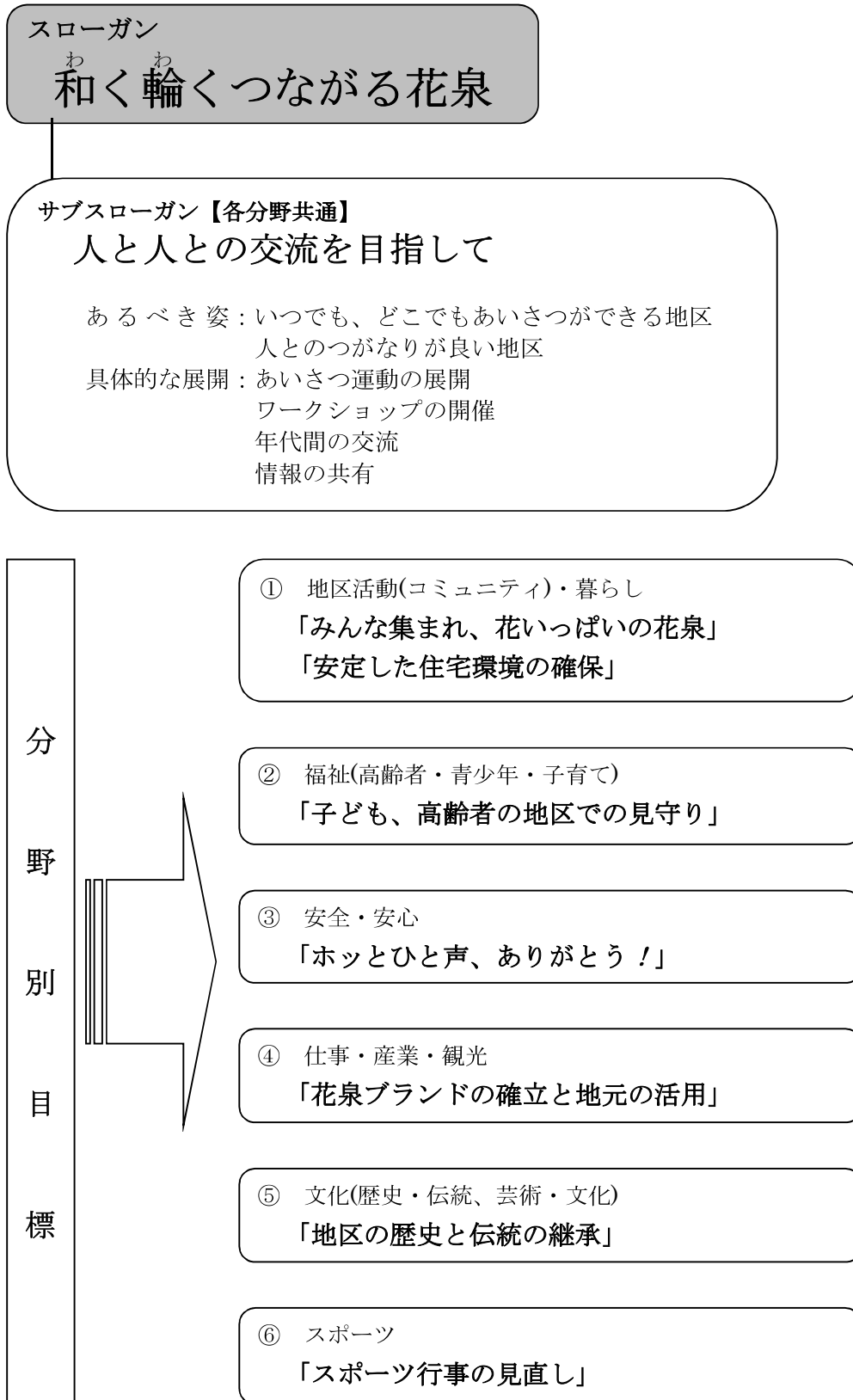
#### スローガンの意味

ワクワクするようなイベントを開催し、地区の人々の絆がしっかりと結び合い、そして和みあう「和」と、集落同士の繋がりから、地区全体の繋がりに広げる「輪」をイメージしております。

#### サブスローガン

「人と人との交流を目指して」

### 3 地域づくり計画の体系図



#### 4 各分野別共通目標

サブスローガン：人と人との交流を目指して

目 標：「趣味を通じた交流会の開催」  
「ワークショップの開催」

あるべき姿：いつでもどこでもあいさつができる地区  
人とのつながりが良い地区

現 状・課 題	課題解決に向けて
<p>○交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世代間、新旧住民、集落間のコミュニケーションや交流の機会が減ってきている。</li> <li>・住民同士の付き合いが減り、顔や名前がわからない</li> <li>・地区の人を知らない</li> <li>・新しい方との交流がない</li> <li>・あいさつを気軽にできない雰囲気がある</li> </ul>	<p>○交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な年代によるワークショップの開催</li> <li>・世代間の交流と情報の伝達</li> <li>・あいさつ運動の展開</li> </ul>
<p>○情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の伝達方法が確保されていない</li> </ul>	<p>○情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行事の日程と中身の吟味（各種団体等の行事予定などを情報収集して日程調整を行う）</li> <li>・情報の公開</li> <li>・市民センターや集落公民館に掲示板を設置する</li> </ul>
<p>○趣味・教養</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座の数、種類が少ない</li> <li>・いつも会う人以外とも活動したい</li> </ul>	<p>○趣味・教養</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既成概念を捨てて新しい事業を実施する</li> <li>・全世帯で参加できるシンボリック的なイベントの開催</li> </ul>
<p>○施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花夢パルの利用が減少している</li> <li>・既存公園の維持管理が困難</li> <li>・気軽に集まれる場所がない</li> <li>・集落公民館は老朽化でいきたくない所もある</li> <li>・大人も子どもも遊ぶ場所・施設がない</li> </ul>	<p>○施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな駐車場を持つイベント施設があればいい</li> <li>・統合後の小学校跡地の活用を検討する</li> <li>・全世帯が交流できる場所を検討する</li> </ul>



## 5 分野別目標

### ① 地区活動(コミュニティ)・暮らし

分野別目標：「みんな集まれ、花いっぱいの花泉」  
「安定した住宅環境の確保」

あるべき姿：若い人が住みたい地区  
多くの人が地区行事に参加する地区  
高齢者と若者が交流できる地区  
道路にゴミのない地区

現 状・課 題	課題解決に向けて
<p>○地区活動(コミュニティ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老人クラブや婦人会など会員が減少し新しい人が入ってこない</li> <li>・会議や行事に参加しにくい (夜間開催、勤務の多様化など)</li> <li>・行事、会議等への参加者が少なく、参加するのはいつも同じ人</li> <li>・役員のなり手もおらず、特定の人に多くの役員が集中する</li> <li>・若い人の参加が少ない</li> <li>・地区の行事や活動がわからない</li> </ul>	<p>○地区活動(コミュニティ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織の簡素化</li> <li>・年代別の会の組織化</li> <li>・同じ目的をもった組織を再編しスリム化、活性化(マンネリ防止の意味も)</li> <li>・駅前に若者が集まれる場の設置</li> <li>・行事の見直し、子ども会の巻き込み</li> <li>・役員の輪番制化の検討</li> </ul>
<p>○暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの分別や出し方が悪い</li> <li>・草刈をしても捨てる場所がない</li> <li>・車がないと生活できない</li> <li>・独身者が多い</li> <li>・カラス被害</li> <li>・大人から子どもまで憩える場所がない</li> <li>・高齢化で道路清掃作業等の人員を維持できない</li> </ul>	<p>○暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミステーションの整備</li> <li>・ゴミステーションの場所の検討</li> <li>・ごみ袋への記名方式</li> <li>・草刈をみんなで話し合い分担制に</li> <li>・鳥獣対策の実施</li> <li>・公園等遊び場の設置、整備</li> <li>・雇用促進住宅の存続</li> <li>・花いっぱい地区づくり</li> </ul>

② 福祉（高齢者・青少年・子育て）

分野別目標：「子ども、高齢者の地区での見守り」

あるべき姿：子育てしやすい地区

高齢者にやさしい地区

現 状・課 題	課題解決に向けて
<p>○高齢者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢別人口比率のゆがみ （高齢化社会）</li> <li>・高齢者世帯が増加している</li> <li>・高齢者の移動は一人では難しい</li> </ul>	<p>○高齢者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気な高齢者が活躍できる場の提供</li> <li>・老人クラブのネーミング変更、組織の見直し</li> <li>・高齢世帯の見回りの実施</li> <li>・高齢者の移動手段の確保</li> </ul>
<p>○青少年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化が進んでいる</li> <li>・若者が少ない</li> <li>・独身者が多い</li> </ul>	<p>○青少年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者に出会いの場の提供</li> <li>・結婚相談員、仲人の活用</li> <li>・地区内に婚活、結婚相談所の開設</li> </ul>
<p>○子育て</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを遊ばせる場所がない</li> <li>・小学校が自由に使えない</li> <li>・既存の学校施設の存続を希望する</li> </ul>	<p>○子育て</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもにもっと視点を当てた事業の実施</li> <li>・地区の子どもは、地区で育てる</li> <li>・子ども達が安心して集まれる場所を作る</li> <li>・小中高校の情報を一般に周知する</li> </ul>

③ 安全・安心

分野別目標：「ホッとひと声、ありがとう！」

あるべき姿：交通環境の調和が取れた地区

医療施設が充実した地区

犯罪に縁のない地区

現 状・課 題	課題解決に向けて
<p>○道路、環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道の幅が狭い</li> <li>・狭い道路もあり、高齢者の運転が心配</li> <li>・スリップする場所がある</li> </ul>	<p>○道路、環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車と歩行者が安心できる道路環境を目指す</li> <li>・危険個所へ看板の設置</li> <li>・通学時間帯における速度規制</li> </ul>
<p>○空家</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空家の問題(衛生・防犯面)</li> </ul>	<p>○空家</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の人が空家を活用できるようにする</li> <li>・空家バンクの活用</li> </ul>
<p>○防災、防犯</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災無線が聞こえない</li> <li>・街路灯が十分に整備されていない</li> </ul>	<p>○防犯、防災</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災無線の数を増やす</li> <li>・子ども110番の表示を大きくする</li> <li>・通学路に時計の設置</li> <li>・通学路への防犯灯の計画的な設置</li> <li>・災害時を想定した防災訓練の実施</li> </ul>
<p>○医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近くに病院がほしい、入院設備や施設がほしい</li> </ul>	<p>○医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の施設の有効活用を図る</li> </ul>

④ 仕事・産業・観光

分野別目標：「花泉ブランドの確立と地元の活用」

あるべき姿：若い人が地元で働ける地区

商店街が賑わっている地区

現 状・課 題	課題解決に向けて
<p>○仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働く場所が少なく、多くの若い人は町外に働きに出るので、地元が少ない</li> <li>・若者が外に働きに出るため、日中若者がいない</li> </ul>	<p>○仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の誘致</li> <li>・若い人に地元の会社を知る機会の提供</li> </ul>
<p>○産業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業の担い手、後継者不足</li> <li>・お店がない</li> <li>・商店街に賑わいが無い(ほしい)</li> <li>・商業施設(大型量販店・コンビニなど)がほしい</li> </ul>	<p>○産業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の商店の活用</li> <li>・駅前商店街の活性化(軽トラ市等の開催)</li> <li>・農産物や工芸品などの制作、販売</li> <li>・地区資源の活用(編み笠、竹細工等)</li> <li>・商工連携による地産地消</li> </ul>
<p>○観光</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・娯楽施設が少ない</li> </ul>	<p>○観光</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JR駅の活用</li> <li>・「花」「泉」を活かし、PRをする</li> <li>・昔の産業の活用</li> <li>・ため池と桜をコラボした観光事業の実施</li> </ul>

⑤ 文化(歴史・伝統、芸術・文化)

分野別目標：「地区の歴史と伝統の継承」

あるべき姿：伝統文化が継承される地区

現 状・課 題	課題解決に向けて
<p>○歴史・伝統</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区の事(歴史・文化行事)がわからない。知っている人が少ない</li> <li>・地区の文化財や史跡など知らない</li> <li>・昔の行事は、高齢者だけの運営で、若い人が関わりにくい</li> <li>・奈良坂神楽、鶏舞など伝統の継承者がいない</li> </ul>	<p>○歴史・伝統</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花泉カルタの活用</li> <li>・地区の歴史をもう一度見直す</li> <li>・世代間における伝統の継承</li> <li>・伝統の遊びの開催(世代間交流)</li> <li>・地元学講座の開催</li> <li>・鶏舞、編み笠といった伝統文化の継承</li> </ul>
<p>○芸術・文化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座の数、種類が少ない</li> </ul>	<p>○芸術・文化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種講座の開催</li> <li>・自主サークルの育成</li> <li>・気軽に参加できる趣味教養講座の実施</li> </ul>

⑥ スポーツ

分野別目標：「スポーツ行事の見直し」

あるべき姿：誰もが参加できる、いろいろなスポーツが行われる地区

現 状・課 題	課題解決に向けて
<p>○地区民運動会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者が少ない</li> <li>・運動会のマンネリ化</li> </ul>	<p>○地区民運動会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区民運動会の種目を、みんなが参加できるものにする</li> <li>・雨天中止でなく、屋内でやる工夫をする</li> <li>・運動会の組分を、集落単位とは異なる組分けで行う</li> </ul>
<p>○その他大会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大会のマンネリ化</li> <li>・学校の運動会の開催が地区内に知らされていない</li> </ul>	<p>○その他大会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マンネリ化の打破</li> <li>・ニュースポーツの実施</li> <li>・スポーツ大会の開催、出場支援</li> </ul>

## 6 区域（集落）ごとの課題

集落名	課題
清 水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化で行事ができない</li> <li>・草刈など共同作業に参加する人が少なくなっている</li> <li>・団地の方との繋がり、近所づきあいが難しい</li> <li>・笠地蔵にどのように関わったらよいかわからない</li> </ul>
金 森	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集落公民館が、老朽化している</li> <li>・店がなく、買い物が不自由</li> <li>・空家に動物が住みつき、生活環境によくない</li> <li>・古くからの行事に若い方が関わりにくい</li> </ul>
中 村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事への参加が少ない</li> <li>・集落公民館との一体感がない</li> <li>・雇用促進住宅が無くなることに對し不安</li> <li>・ゴミの出し方や分別が悪い</li> <li>・草刈をしても、捨てる場所がない</li> <li>・集落に新しい方が入っているが、新住民との関わりがわからない</li> </ul>
駅 前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アパートが多く、近所づきあいが少ない</li> <li>・地区の事を知らないので、何が課題かわからない</li> <li>・狭い道路もあり、高齢者の運転が危険</li> <li>・駅前コミュニティーセンターは多く利用されているが、更なる利用を呼びかけたい</li> </ul>
奈良坂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催時間や回数などにより、会議や行事に参加しにくい</li> <li>・奈良坂神楽や鶏舞、みそ作りなど伝統の継承必要</li> <li>・集落公民館の使用方法について</li> </ul>

参

考



## 7-① 計画策定までの経過

月 日	内 容	備 考	
平成 27年	8月18日 ～31日	集落懇談会 5会場 59名参加 8月18日(火) 清水区域 花泉市民センター和室 13名 8月20日(木) 金森区域 花泉市民センター和室 6名 8月23日(日) 駅前区域 駅前コミュニティセンター 7名 8月24日(月) 中村区域 花夢パル フラワーホール 16名 8月31日(月) 奈良坂区域 奈良坂集落生活改善センター 17名	
	9月17日 (木)	第5回理事会 ・先進事例視察研修について ・アンケート調査の実施について	
	10月5日 (月)	地域協働先進事例視察研修 場 所：北上市口内地区交流センター 主 催：花泉地域振興課 参加者：三浦会長、事務局2名	
	10月9日 (金)	アンケート調査用紙発送 ・全戸 一般世帯 975戸 2,925枚 ・団体等役員 54件 ・地区内事業所 46件	
	10月20日 (火)	地域協働先進事例視察研修 場 所：奥州市稲瀬地区、北上市更木地区 参加者：理事、代議員、事務局 19名	
	11月25日 (水)	第6回理事会 ・アンケート調査報告 ・ワークショップの開催について	
平成 28年	1月12日 (火)	第7回理事会 ・ワークショップについて ・計画策定スケジュールについて	
	1月21日 (木)	第1回ワークショップ 参加者35名 役員5名 テーマ：地区課題、集落課題	
	2月5日 (木)	第2回ワークショップ 参加者30名 役員5名 テーマ：地区のあるべき姿、ビジョン	
	2月18日 (木)	第3回ワークショップ 参加者19名 役員5名 テーマ：課題解決① ・人と人との交流(コミュニケーション) ・地域活動(コミュニティ)、暮らし(生活)	
	2月25日 (木)	第4回ワークショップ 参加者19名 役員7名 テーマ：課題解決② ・福祉(高齢者、子ども、子育て) ・安全、安心 ・文化(歴史、伝統)、スポーツ、仕事、産業、観光	
	3月5日 (木)	協働のまちづくりを考える集い 会 場：花泉町総合福祉センター 参加者：150名 地区内参加者：27名	
	3月10日 (木)	第5回ワークショップ 参加者24名 役員5名 テーマ：地区の目標(スローガン)、項目別目標	
	3月24日 (木)	第9回理事会 ・地域づくり計画原案について ・地域づくり計画集落説明会について	

月 日		内 容	備 考
平成 28年	4月12日 ～21日	地域づくり計画(案)説明会 5会場 55名参加 4月12日(火) 清 水区域 花泉市民センター和室 12名 4月13日(水) 駅 前区域 駅前コミュニティーセンター 9名 4月14日(木) 金 森区域 花泉市民センター和室 4名 4月18日(月) 中 村区域 花夢パル フラワーホール 11名 4月21日(木) 奈良坂区域 奈良坂生活改善センター 19名	
	5月19日 (木)	平成28年度 第1回理事会 ・総会の開催について ・地域づくり計画について	

7-② 実施計画（5ヶ年計画）

～課題解決に向けて～

①地区活動（コミュニティ）・暮らし

○地区活動（コミュニティ）

	実施事業	H28	H29	H30	H31	H32
1	部会の設置	今年中				
2	組織の簡素化	□ □	→			
3	年代別組織化					→
4	空店舗の活用					→
5	行事の見直し					→
6	役員の輪番制について 検討する					→

○暮らし

1	ゴミ置場の設置、整備	現 状 把 握	方 向 性	実 施		
2	「花」と「泉」を活か し「蓮華の里」を創る				→	→

②福祉（高齢者・青少年・子育て）

○高齢者

	実施事業	H28	H29	H30	H31	H32
1	高齢者の名人（得意） 情報		→			
2	高齢者組織の活性化	□ □	→			
3	高齢者の移動手手段の 確保		→			

○青少年

1	青年層のコミュニケ ーション講座の開催		→			
2	独身者を集めて、 ワークショップを 開催する	□ □	→			
3	地区内に婚活・結婚 相談所を設ける			→		

○子育て

	実施事業	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1	H 3 2
1	子供参加の集落事業		→			
2	学校施設の利用		→			
3	見守りの地域運動	□ □	→			
4	小中高の情報の周知	□ □	→			

③安全・安心

○道路・空き家・防災・防犯

	実施事業	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1	H 3 2
1	危険箇所への看板を設置する					→
2	通学時間帯の速度規制標示を設置する					→
3	空き家情報の提供	□ □	→			

④仕事・産業・観光

	実施事業	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1	H 3 2
1	企業誘致する			→		
2	企業案内を広報に掲載する		→			
3	商店の活性化を図る					→
4	軽トラ市を行う	□ □	→			
5	農産物の販売					→
6	竹細工の復活	□ □	→			
7	ため池と桜のコラボ ため池を釣り堀に			→		

⑤文化（歴史・伝統、芸術・文化）

	実施事業	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1	H 3 2
1	「花泉かるた」の活用	□ □	▶			
2	地区の歴史の学習、 地元学講座	□ □	▶			
3	鶏舞、編み笠の継承		▶			
4	芸術・文化講座の開催	□ □	▶			
5	自主サークル、 生涯学習の支援	□ □	▶			
6	モリウシ元気まつりの 開催	□ □	▶			

⑥スポーツ

	実施事業	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1	H 3 2
1	運動会開催の見直し	□ □	▶			
2	その他の大会の見直し	□ □	▶			
3	全員参加のスポーツを 考える	□ □	▶			
4	大会開催及び参加支援		□ □	▶		

# 資料編

## 8-① 花泉地区のカルテ

### 1) 花泉地区概況

- 1 面積：18.42 km<sup>2</sup>(市の 1.5%、花泉地域の 14.5%)
- 2 人口：2,858 人(市の 2.3%、花泉地域の 21.0%) H28 年 2 月末現在
- 4 世帯数：1,021 戸(市の 2.2%、花泉地域の 21.8%) H28 年 2 月末現在
- 5 行政機関：市立花泉市民センター
- 6 教育機関：市立花泉小学校、県立花泉高等学校
- 7 幼保育園：花泉保育園
- 8 医療機関：袋医院、ヨシハラ歯科医院、中央歯科クリニック
- 9 防災無線：6 か所
- 10 屯所：4 か所
- 11 防犯灯：236 基

### 2) 花泉地区の歴史

#### 1 市町村の変遷

資料:花泉町史

明治 4 年 水 沢 県	明治 8 年 磐 井 県	明治 22 年 町 村 制	昭和 30 年 合 併	平成 17 年 合 併
清 水 村	花 泉 村	花 泉 村	花 泉 町 花 泉	一 関 市 花 泉 町 花 泉
金 森 村				
仲 村				
奈良坂村	奈良坂村			

#### 2 「花泉」の名称の由来

延暦 20 年(801)、坂上田村麻呂が北夷征討の折、居城の仁桜城(現清水公園)で霊夢に感じて朝早く西山に入り、2 本の桜の木のある所に立って剣を突き刺したところ清水が湧きだしたことから、その泉を「花(華)立泉【かりゅうせん】」と名付けた。以後、この周辺一円を「花泉」と呼んだ。

#### 3 花泉地区内の文化財

##### ①指定文化財

指定区分	名 称	所 在 地 所有・管理者	指定等年月日
県指定文化財	金剛薬師如来像御正体	養寿寺	昭和 38 年 12 月 24 日
市指定文化財	元応二年金剛界成身会種子曼荼羅石塔婆	花泉字上北浦	昭和 57 年 2 月 15 日
	貞治三年金剛界大日種子石塔婆	花泉字上館 (二桜城跡)	昭和 57 年 2 月 15 日
記念物(史跡)	二桜館	清水公園保存会	昭和 51 年 3 月 13 日

##### ②埋蔵文化財包蔵地

No.	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物
1	高森館(奈良坂城、白鷹城)	城館跡	室町～桃山	曲輪、土塁、空堀、本丸、二の丸
2	奈良坂	散布地	縄文	縄文土器
3	二桜館(清水城・舞鶴城)	城館跡	平安～桃山	曲輪、土塁、空堀、湧井、主郭、
4	葛西塚	祭祀跡	室町	塚、石塔婆

No.	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物
5	宝泉院跡	寺院跡		
6	上館	散布地	縄文	縄文土器、石器、骨器
7	金森	散布地	旧石器	大陸性獣骨類（野牛、ヘラジカ）
8	下館どう屋	散布地	縄文・平安	縄文土器、石器、須恵器、土師器
9	下金森	散布地	縄文・古代	縄文土器、須恵器、獣骨
10	西郷ノ目	散布地	縄文？	剥片
11	野田沖	散布地	縄文	縄文土器、石器
12	和泉館（小山城）	城館跡	室町～桃山	曲輪、土塁、腰郭、土塁
13	高山館（金森城）	城館跡	室町～江戸	曲輪、土塁、空堀
14	七ツ森	祭祀跡		塚 9 基
15	寺ノ沢	散布地	縄文	縄文土器、石器
16	馬場	散布地	古代	須恵器、土師器
17	上野沢Ⅰ	散布地	縄文・古代	須恵器、土師器、石鏃
18	上野沢Ⅱ	散布地	古代	須恵器
19	上野沢Ⅲ	散布地	縄文・古代	須恵器、土師器、石鏃
20	土地屋呂沢Ⅰ	散布地	縄文	石鏃
21	土地屋呂沢Ⅱ	散布地	縄文	石器
22	脇ノ田	散布地	縄文	石鏃
23	大又南沢	散布地	縄文	石鏃
24	阿惣沢塚	塚		塚 2 基

※ 資料：花泉支所地域振興課

#### 4 近況

花泉地区は、安永風土記で「流郷」として著されている清水、金森、仲村奈良坂と明治 23 年に東北本線が開業し、「花泉駅」周辺の主に商店を中心として発達してきた駅前地区で構成されている。

岩手県最南端に位置し、気候も温暖で平坦な土地柄であり、災害も少ないことから住みやすく、昔から水稻栽培を中心とした農村部として発達してきた。また、「りんご」や「和なし」など果樹栽培も行われ、温暖な気候を利用して野菜も盛んに栽培されている。

駅前周辺では、毎年 4 月と 11 月には藩政時代から続けられている互市が行われ、岩手県南及び宮城県北から多くの人が集まり、賑わいを作り出しております。

昔は「編み笠」や「竹細工」が盛んに行われていたが、今では需要が減少したことから、現在は「編み笠」のみが伝統の継承として続けられている。

工業においては、誘致企業をはじめ、地区内に数社が立地しております。

地区内には、保育園・小中高などの教育機関や、運動公園などのスポーツ施設も整っている。



### 3) 花泉地区の基礎データ

#### 1 人口・世帯数の推移

	S25	S30	S35	S43	S51	S55	S60	H2	H5	H10	H15	H17	H22	H27
人口	3,790人	3,831人	3,760人	3,342人	3,454人	3,356人	3,414人	3,531人	3,457人	3,439人	3,378人	3,297人	3,069人	2,821人
世帯数	636戸	669戸	732戸	759戸	833戸	833戸	866戸	950戸	950戸	1,004戸	1,055戸	1,043戸	1,048戸	1,010戸
1世帯当人口	5.96人/戸	5.73人/戸	5.14人/戸	4.40人/戸	4.15人/戸	4.03人/戸	3.94人/戸	3.72人/戸	3.64人/戸	3.43人/戸	3.20人/戸	3.16人/戸	2.93人/戸	2.79人/戸

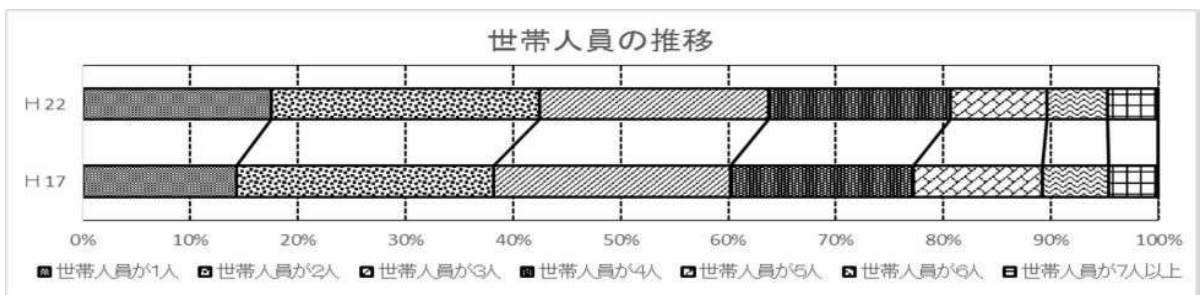


#### (1) 世帯の家族類型

	一般世帯 総数	核家族世帯						核家族以外		単独世帯		3世代 (再掲)	
		総数		夫婦のみ		夫婦と子ども		件数	一般世帯 との割合	件数	一般世帯 との割合	件数	一般世帯 との割合
		件数	一般世帯 との割合	件数	一般世帯 との割合	件数	一般世帯 との割合						
H17	938	485	52.00%	144	15.35%	232	24.73%	318	33.90%	134	14.29%	237	25.27%
H22	908	455	50.00%	142	15.86%	212	22.60%	292	31.13%	159	16.95%	219	23.35%

#### (2) 世帯の人員

	一般世帯 総数	世帯人員が 1人	世帯人員が 2人	世帯人員が 3人	世帯人員が 4人	世帯人員が 5人	世帯人員が 6人	世帯人員が 7人以上
H17	938	134	224	207	159	113	58	43
H22	908	159	227	193	153	82	51	43



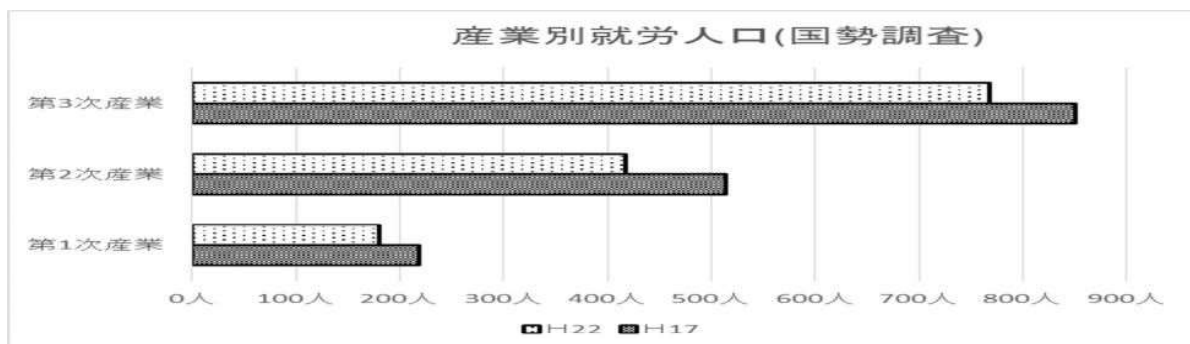
※ 資料出典：国勢調査

### 3 産業別人口の推移

	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数
H17	218人	514人	851人	1,583人
H22	180人	418人	768人	1,366人

#### 産業別就労人口の減少率

H17→H22	17.43%	18.68%	9.75%	13.71%	※ 資料出典:国勢調査
---------	--------	--------	-------	--------	-------------



### 4 労働力人口の推移

	全体				男				女			
	総数	労働力人口	非労働力人口	労働力率	総数	労働力人口	非労働力人口	労働力率	総数	労働力人口	非労働力人口	労働力率
H17	2,662	1,702	954	64.08%	1,242	959	280	77.40%	1,420	743	674	52.43%
H22	2,512	1,489	982	60.26%	1,193	845	325	72.22%	1,319	644	657	49.50%

※ 資料出典:国勢調査

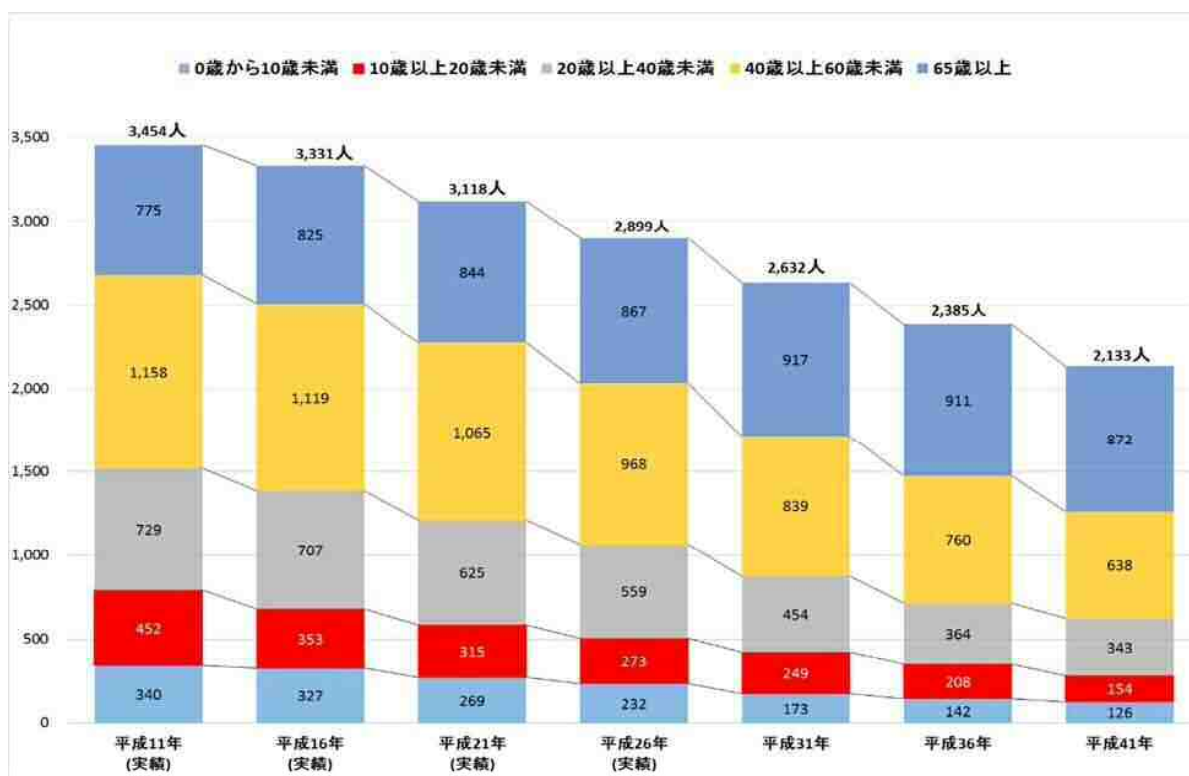
※ 総数 : 総数には、不詳を含む。

労働力 : 15歳以上人口で、就業者と完全失業者を合わせたもの

非労働力 : 15歳以上人口で、学生や家事等収入となる仕事をしていないもの

労働力率 : 労働力人口を労働力人口と非労働力人口を加えた数値で除したもの。

## 5 人口推計



※花泉市民センター試算：実績の人口は、4月1日現在の住民基本台帳より。  
推計値は、コーホート変化率法による将来人口予測

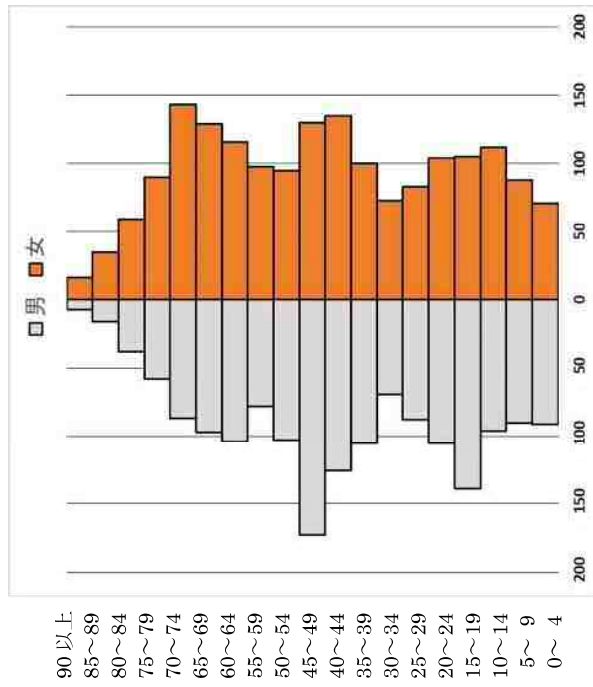
## 6 高齢化率と少子化率

	H11	H16	H21	H26	H31	H36	H41
人口	3,454人	3,331人	3,118人	2,899人	2,632人	2,385人	2,133人
65歳以上人口	775人	825人	844人	867人	917人	911人	872人
55歳以上人口	1,171人	1,198人	1,336人	1,303人	1,327人	1,223人	1,123人
14歳以下人口	548人	502人	415人	371人	294人	238人	192人
高齢化率	22.44%	24.77%	27.07%	29.91%	34.84%	38.20%	40.88%
準高齢化率	33.90%	35.97%	42.85%	44.95%	50.42%	51.28%	52.65%
少子化率	15.87%	15.07%	13.31%	12.80%	11.17%	9.98%	9.00%

※「5 人口推計」より抽出した人口

7 人口の推移による人口ピラミッド

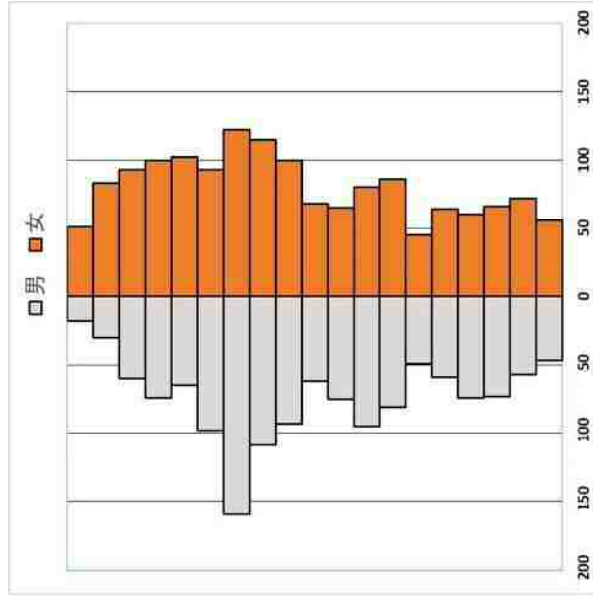
平成11年  
(実績値)



ひょうたん型

- 生産年齢人口が少ない。
- 労働者が出て行ってしまいう農村部で見られる

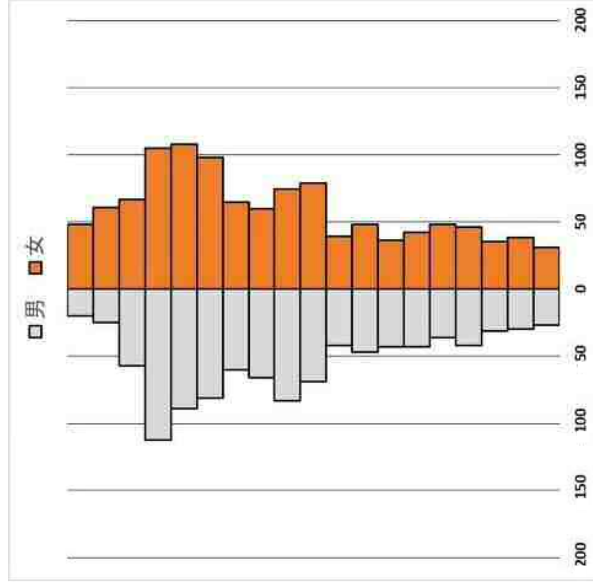
平成26年  
(実績値)



つば型

- 幼年人口が少なく老年人口が多い
- 少子高齢化が進行している状況

平成41年  
(推計値)



逆富士型

- 2050年の日本で見られとされる形

参考文献：ホームページ そらまめ

#### 4) 花泉地区の主な組織の区割と会費の状況

- 1 花泉地区における主な組織(主にモリウシ希望ネット花泉の代議員を選出している主な組織)における区割(組織の範囲)については、別紙資料1のとおりとなっております。
- 2 花泉地区における会費の状況については、別紙資料2のとおりとなっております。

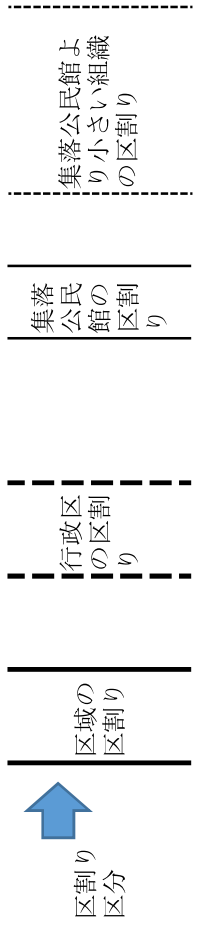
# 花泉地区における主な組織の区割

区域	清水	金森	奈良坂	駅前
行政区	1区	3区	8-1区 8-2区 9区	6区 7区
衛生組合	1区	3区	8-1区 8-2区 9区	6区 7区
自主防災会	第1支部	第3支部	第8-2支部 第9支部	駅前支部
体育協会 (大会開催区分)	清水	金森	奈良坂	駅前
集落組織	上在郷 清水原	第3区	日向 西風 大又	駅前町内会 (駅前集落)
婦人会組織	清水まち支部	八重垣 中金森 支部	日向 西風 大又	駅前地区 婦人会
老人クラブ 組織	清水第一老人クラブ	下金森 老人クラブ	第一養寿会 第二養寿会	花泉天 神クラブ
PTA組織	花泉小学校 清水地区PTA	花泉小学校 金森地区PTA	花泉小学校 奈良坂地区PTA	花泉中 央老人 クラブ 花泉小 学校 駅前地区PTA
交通安全 協会	花泉中学校 花泉地区PTA	一関地区交通安全協会 花泉支部花泉分会	一関地区交通安全協会母の会 花泉地区	一関交通安全 協会母の会 駅前地区
消防団 (防犯協会)	3-1部	3-2部	3-3部	
婦人協力隊	1班	4班	3班	2班
農家組合 組織	上在郷 清水原 和野 館坂	上金森 上野沢 八重垣	日向 西風 大又	駅前
集落振興 協議会 (S57年)	上在郷 清水原 和野 館坂	上金森 上野沢 八重垣	日向 西風 大又	駅前
商店街組織				花泉中央振興 商店街協同組

## 別紙資料：1

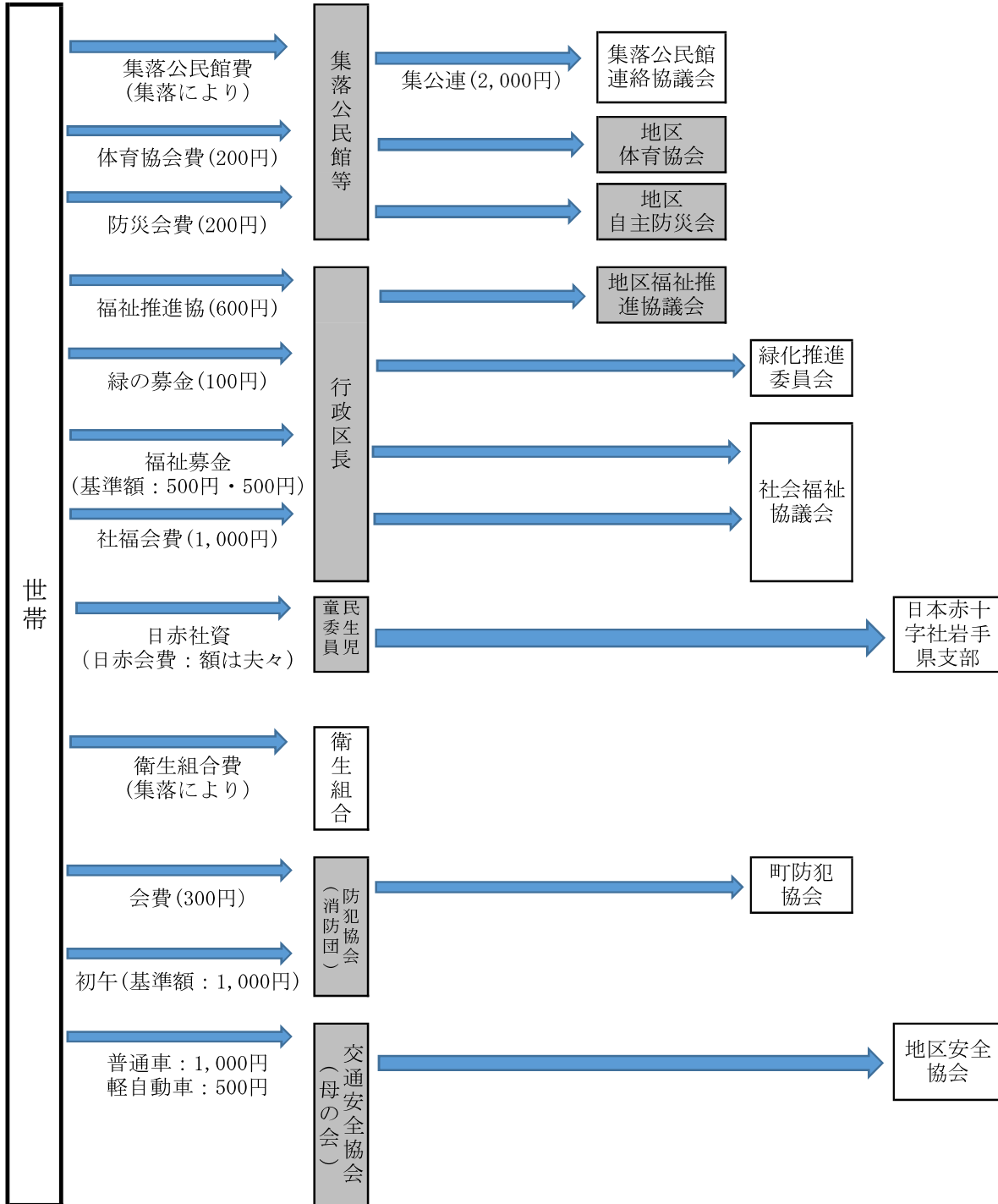
### 用語解説

- ・地域→一関市の合併前の市町村の範囲を示す
- ・地区→花泉町の大字の範囲を示す
- ・行政区→花泉地区の旧村並びに駅前周辺の範囲を示す
- ・集落→一関市行政区設置規則の範囲を示す
- ※ 地域、地区、区域、集落の言葉の取扱いは、わかりやすくするため、本資料において便宜上使用することといたします。



## 花泉地区における各組織等の会費の状況 (把握できるもののみ掲載)

別紙資料：2



← 「モリウシ希望ネット花泉」代議員選出団体

他に全戸加入ではないが、婦人会、老人クラブ、小中PTA、スポ少、農家組合等組織の会費が個別にある。  
また、集落により道路愛護作業不参加費用を徴収しているところもある。

※ 先催地視察における地域協働体の会費  
 北上市：口内町自治協議会 6,000円/戸  
 北上市：更木町振興協議会 3,000円/戸  
 奥州市：稲瀬振興会 7,000円/戸

## 5) 集落懇談会の結果

### 1 開催日程

月 日	時 間	場 所	参加人数	備 考
8月18日(火)	19:05～20:45	花泉市民センター和室 (清水集落)	13名	
8月20日(木)	19:05～20:45	花泉市民センター和室 (金森集落)	6名	
8月23日(日)	19:00～20:45	駅前コミュニティーセンター (駅前集落)	7名	
8月24日(月)	19:05～20:30	花夢パル フラワーホール (中村集落)	16名	
8月31日(月)	19:05～20:55	奈良坂生活改善センター (奈良坂集落)	17名	
計：5回		5会場	延べ 59名参加 他役員等	

### 2 主な意見

#### ○集落課題について

- ・集落の会合に若い人が来ない
- ・一人で多くの役職を担っており大変だ(集落の合併も考える時期か)
- ・集落組織(老人クラブ・婦人会等)に新しい人が入ってこない
- ・集落課題の共有化は難しい
- ・高齢化が進み、将来における集落営農の担い手が心配

#### ○集落の活性化について

- ・地域資源(地場産品や歴史背景等)の活用を
- ・元気な高齢者が活躍する場が必要
- ・魅力ある地域づくりを

#### ○モリウシ希望ネット花泉について

- ・地域協働体の役割をもっと明確にしてほしい
- ・ホームページを立ち上げて活用を
- ・市民センターの指定管理について、詳細な説明が必要

#### ○地域づくり計画について

- ・若い方こそ計画づくりへの参画が必要
- ・理事会等で原案を作成後集落に提示すべき
- ・計画決定前に再度懇談会を開催すべき
- ・計画を推進するため、将来を含み財源を明確にすべき

#### ○その他

- ・子どもが帰ってきて生活できる環境を望む
- ・地元病院の医療体制の充実を望む



## 6) アンケート調査の結果

- 1 調査期間 平成 27 年 10 月 9 日(金)~11 月 10 日(火)
- 2 調査対象 地区内住民 975 戸【1 戸 3 枚 2,925 枚】  
各種団体 54 団体  
地区内事業所 46 事業所 (※ 1 か所返送)
- 3 回収状況
  - ① 住民アンケート 回収枚数 306 枚  
回収率 世帯数当たり 31.38%  
枚数当たり 10.46 %  
内 有効回答枚数 256 枚  
回答率 世帯当たり 26.26%  
枚数当たり 8.75%
  - ② 各種団体アンケート 回答枚数 33 枚 (回答率 61.11%)
  - ③ 事業所アンケート 回答枚数 17 枚 (回答率 36.96%)

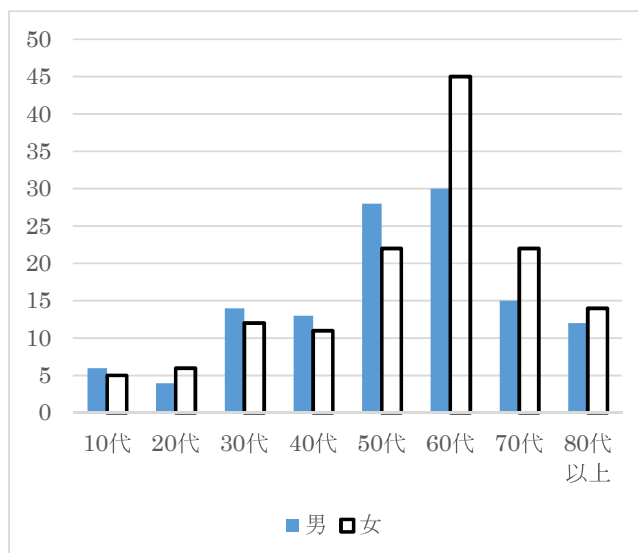
#### 4 アンケート内容について

##### I 住民アンケート

##### ○ アンケート回答者の状況

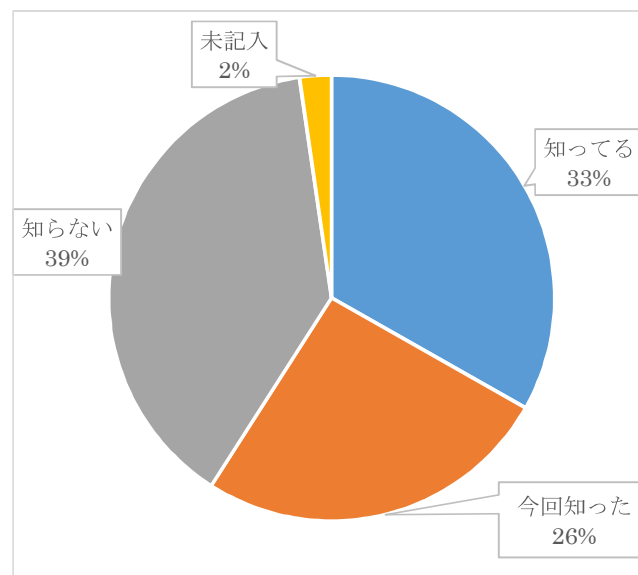
60代の回答者一番多く、次に50代、70代となっている。

男女比率は、概ね半々である。



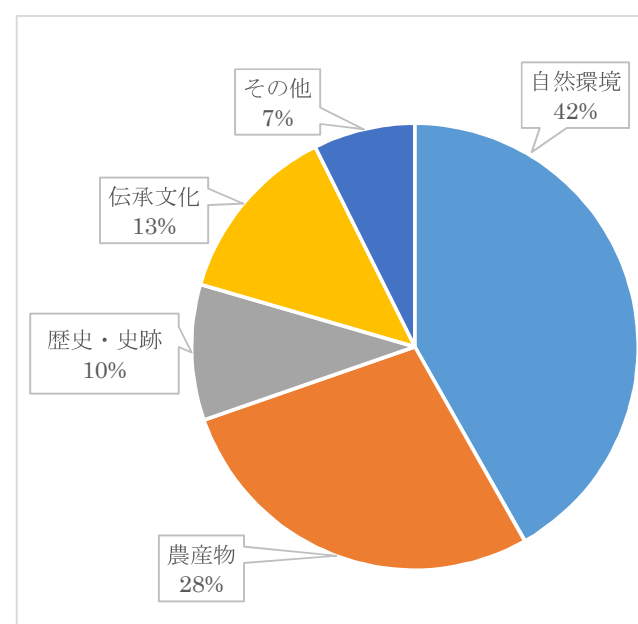
##### ○ モリウシ希望ネット花泉の周知度

周知度については、アンケート調査もあったことから、知っていると回答した方が全体59%となっている。



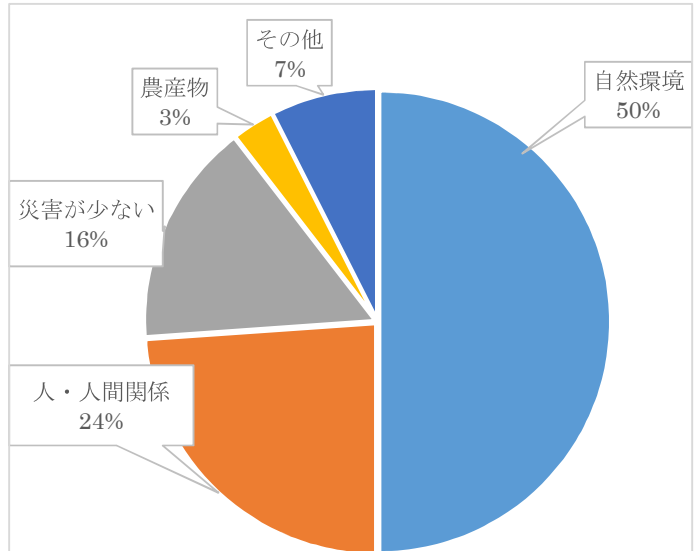
##### ○ 花泉地区の地域資源

地域資源として自然環境を挙げている方が42%と最も多く、次に農産物、歴史・史跡となっている。



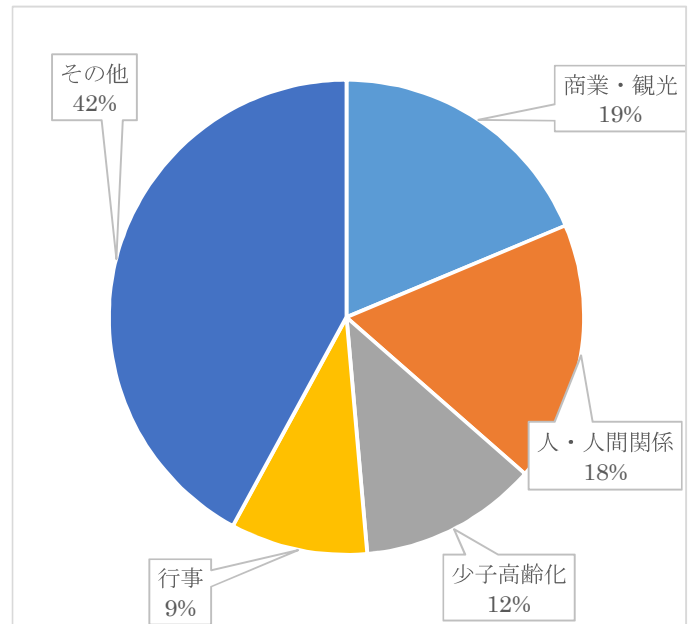
○ 花泉地区の良いところ(強み)

地域資源同様、自然環境を挙げている方が50%と過半数。次に人間関係、災害が少ないといった順番。反対に、地域資源で2番目に高い農産物は3%となっており地域資源ではあるが、良いところ(強み)にはなっていない



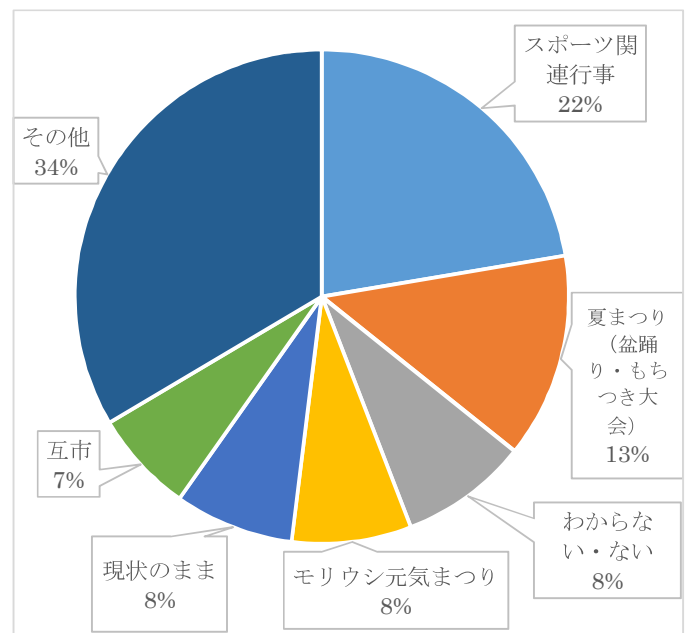
○ 花泉地区の悪いところ(弱み)

商業・観光分野が悪いといった意見が19%。主に娯楽施設や大型店舗が少ないといった意見があった。次に、人・人間関係となっているが、良いところとした意見も多かったことから、人・人間関係に対し地区の方々が多様な意見を持っていることが見受けられる。



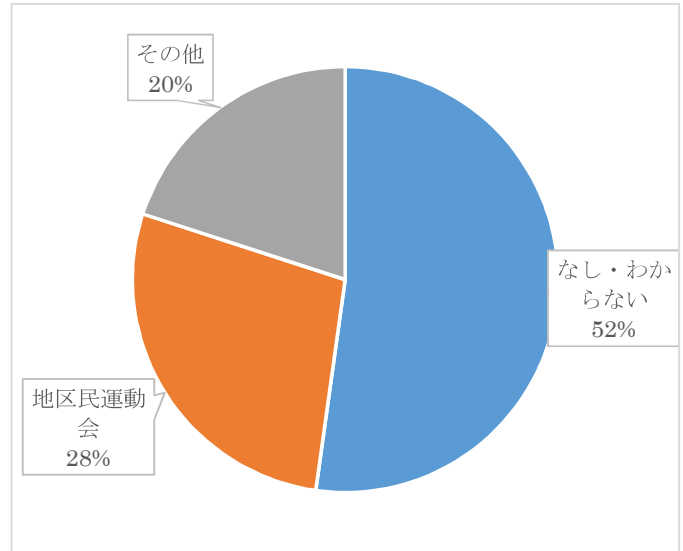
○ 今後も継続してほしい行事

スポーツ行事の人气が高く、中でも地区民運動会の継続を希望する方の意見が多い。次に町の行事である「夏祭り」が続いている。その他では、集落内の行事や子ども・高齢者を対象とした行事、敬老会、季節の行事、新年会等がある。



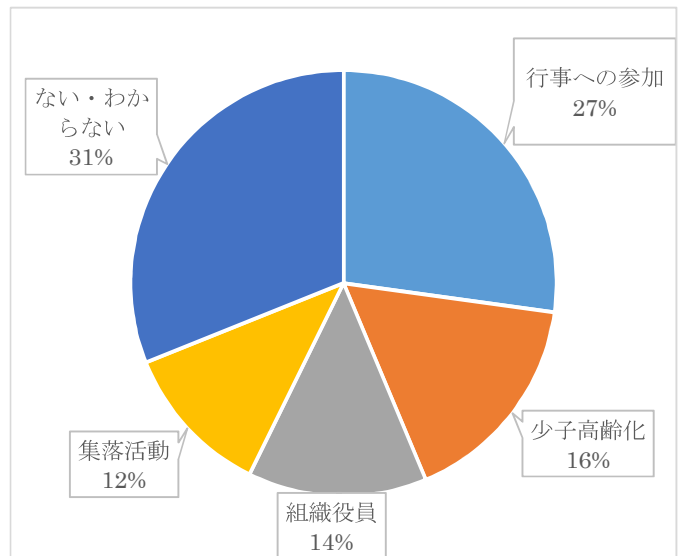
○ 今後やめてほしい行事

具体的にやめてほしい行事として地区民運動会が28%と多い。意見としては、参加者が少ないといった意見が多い。その他として、神社のイベントや、草刈、集落への割り当て出演などがあつた。



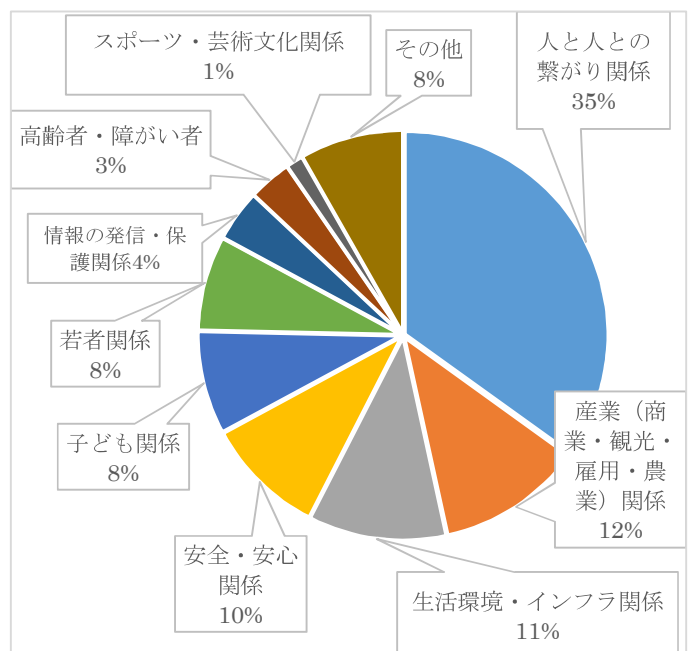
○問題や困っていること

行事に対し問題と感じている方が27%と多い。具体的には、参加者が少ない。若者の参加が少ないといった意見が多い。次に子どもが少ない。高齢者が多いといった少子高齢化、組織役員のなり手がいない。ひとりで多くの役職を抱えているといった組織役員体制が続いている。



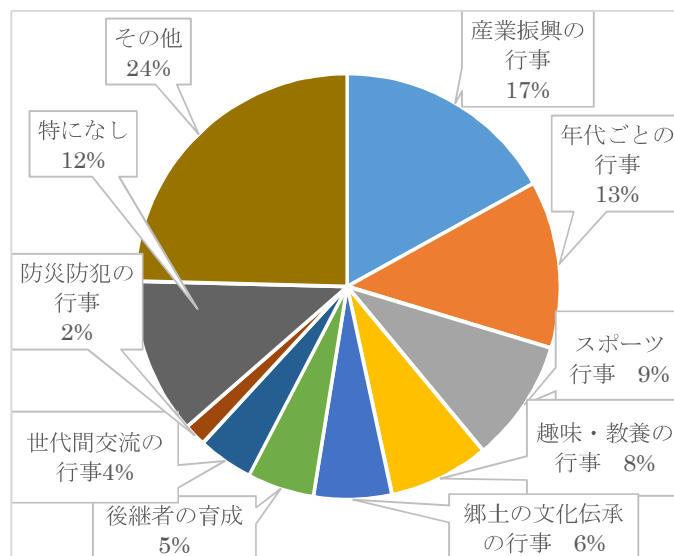
○住み良い地区に必要なもの

人と人の繋がり（人間関係）が必要と感じている方が35%と最も多い。次に雇用を含む産業、観光。生活環境やインフラといった順番になっている。人間関係は、良いところや悪いところとしての意見も多く今後のキーワードになるものと思われる。



○ 新しい事業・行事について

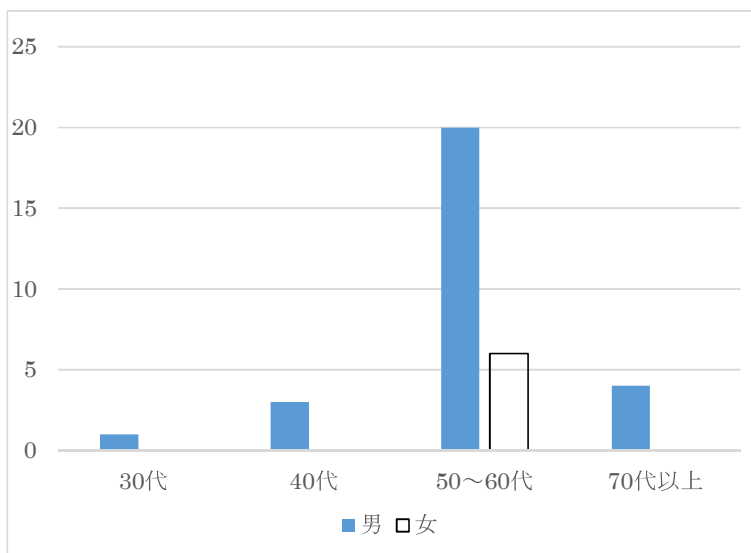
農産物や工芸品などの制作、販売といった産業振興に関する事業・行事が17%と最も多く、次に若者や高齢者といった年代を特定した事業が続いている。特に17%の内訳として、若者、高齢者を対象とした事業で8割を占めている。



## II 団体役員アンケート

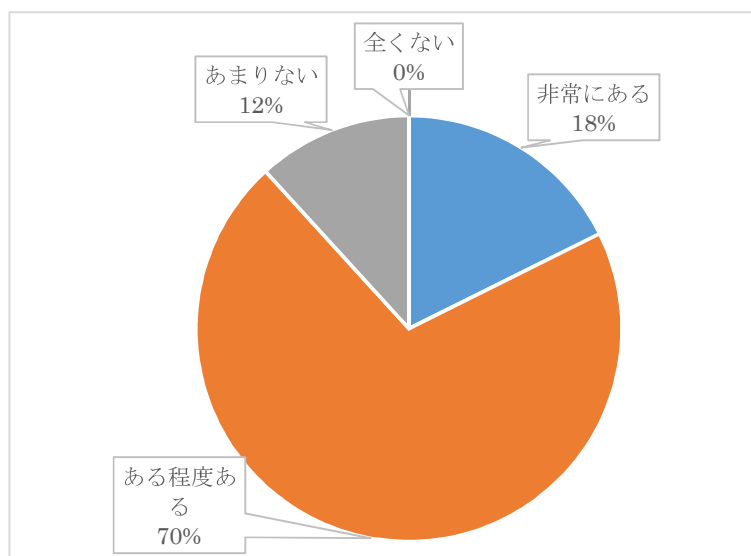
### ○ アンケート回答者の状況

回答者の8割が男性となっている。年代は、50~60代の方が多い。



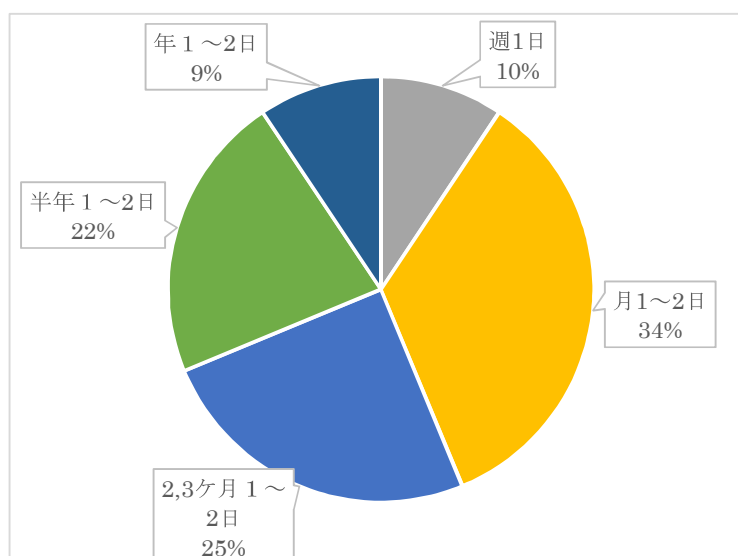
### ○ 地域内各種活動団体

回答者の約9割の方が地域活動に対し関心があると回答しております。



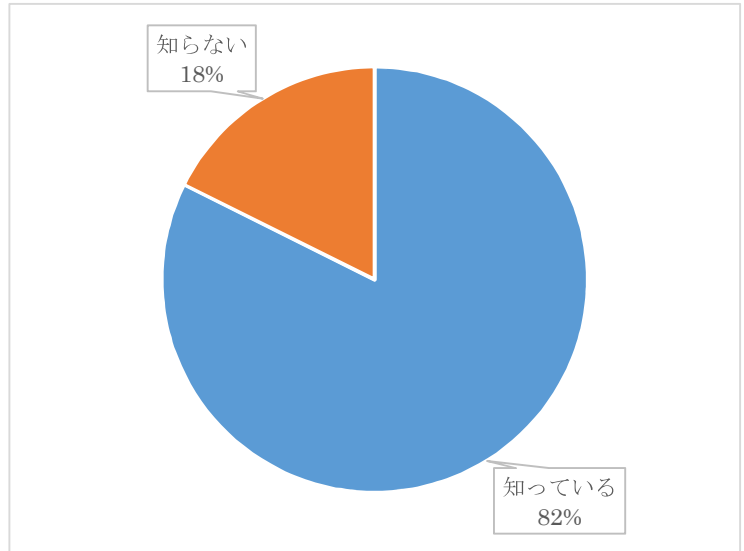
### ○ 活動の状況

団体役員は、月に1、2日と2、3ヶ月に1、2日を合わせると全体の6割程度。毎日や週2、3といった活動の回答はない。



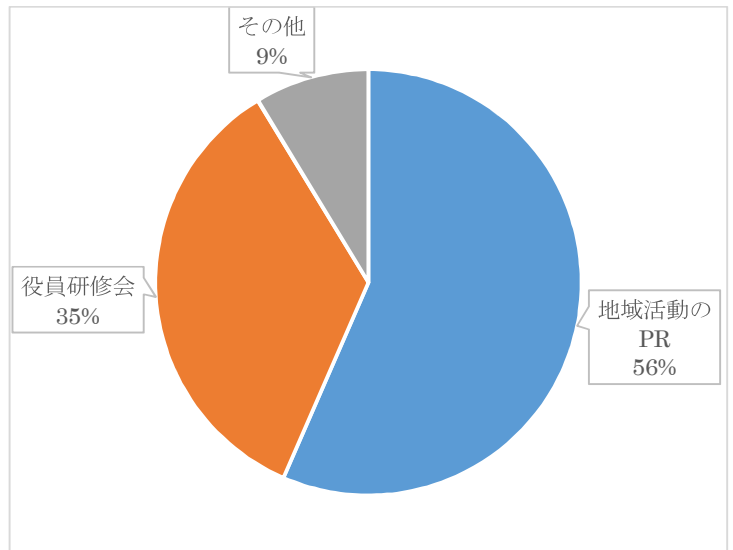
○ **モリウシ希望ネット花泉の規約**

全体の8割以上の団体役員がモリウシ希望ネット花泉の規約を知っていると回答。



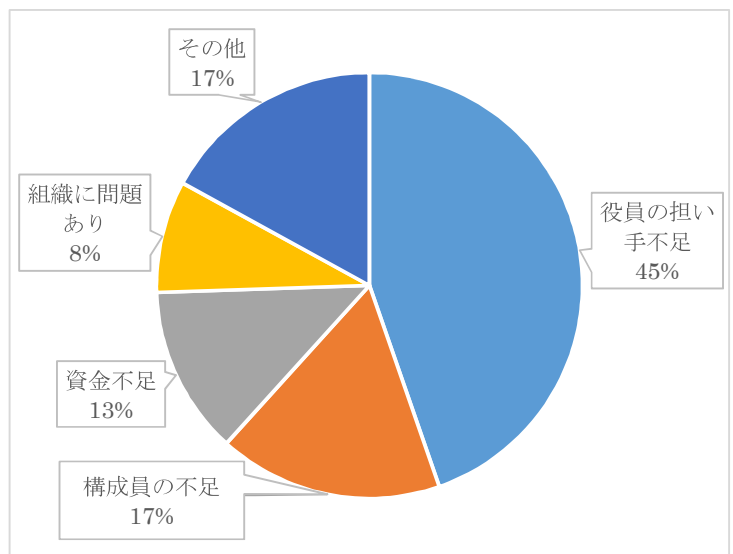
○ **役員が活動に参加するために必要な活動は**

地域活動のPRが56%と過半数以上。つづいて役員研修となっている。



○ **組織課題について**

役員の手不足と感じている方が45%。続いて構成員の不足、資金不足となっている。役員不足は住民アンケートでも課題として挙がっている。その他意見として、若い役員の手不足、若手役員の不足、若手の年代の偏りといった回答も出されている。



○ 事業の在り方について

- ・現状維持を望む・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（3件）
- ・地区内の貴重な文化財を再認識できるような事業を（花泉カクダの活用）（2件）
- ・研修により市・地域・地区事業の連携を
- ・認知症を支える地域にするための学習会の開催を
- ・若者が農業に積極的に取り組めるための仕組みづくりを
- ・地域の特産品に付加価値を付けて、6次産業の展開を
- ・気軽に参加できる趣味講座の実施
- ・毎年同じではなく、新しい事業展開を
- ・地区民運動会雨天中止ではなく、屋内で開催する工夫を

○ 予算の在り方、会費等について

- ・モリウシの活動財源は、会費ではなく市からの補助金等で賄うべき（2件）
- ・会費の一括徴収は能率も上がるが額もあがるので、賛同は難しい。
- ・集落に還元できるようなシステムを
- ・工夫して自主財源の確保が必要
- ・ビジョンを明確にし、賛同者を得る。経費の公表・ガラス張り会計
- ・現状維持を

○ モリウシ希望ネット花泉について

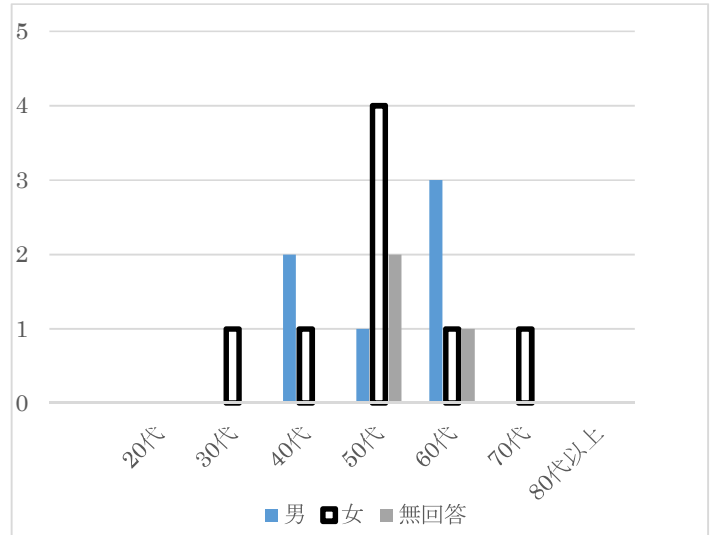
- ・地域協働体の活動は必要。花泉に見合ったビジョンを協議するための環境整備が必要
- ・地道な活動が大事
- ・住民の声を聴いてほしい（2件）
- ・住民負担の軽減を望む
- ・集落間の事業の取組について、意見交換の場を設けてほしい
- ・既存組織をモリウシ希望ネット花泉の部会として組み入れ一体的な活動を
- ・代議員の選出について、構成団体ではなく、集落単位で選出したらどうか
- ・若い方の意見が言える環境づくりが必要
- ・役員は、あて職ではなく、専門構成役員の組織にしなければいけないと思う
- ・子どもにもっと視点を当てた事業を大切にする必要あり
- ・集落公民館を基礎自治体とし、会費徴収も一本化できればよい
- ・知名度が低いので、もう少しPRしてほしい（2件）
- ・参加者に偏りが多いため、
- ・活動内容とPRと工夫を。さらに、早めの年間予定の作成と周知が必要



### Ⅲ 事業所アンケート

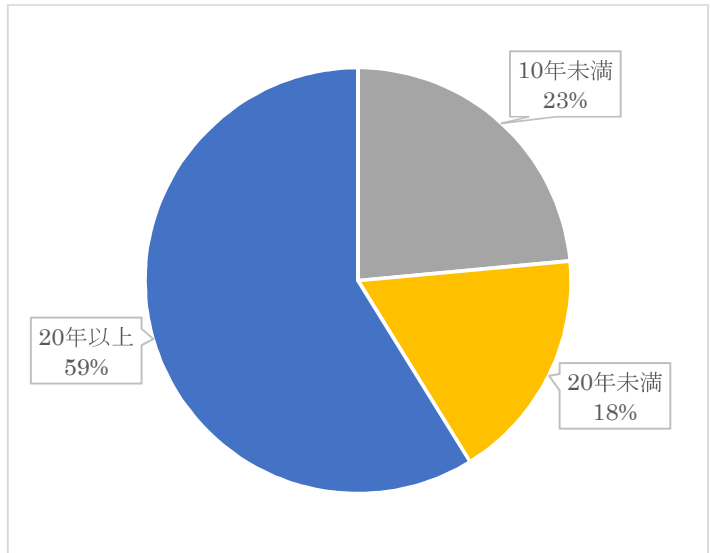
#### ○ アンケート回答者の状況

男性6名、女性8名。  
無回答3名。  
50代の方が多く、次に  
60代となっている



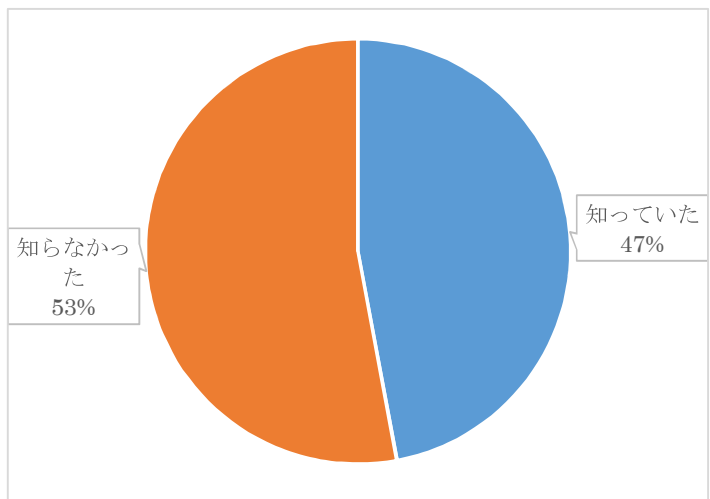
#### ○ 事業所を置いてからの期間

約6割の事業所が花泉地区  
に事業所を置いてから20  
年以上経過していると回  
答。事業所を置いてから  
5年未満といった回答は  
なかった。



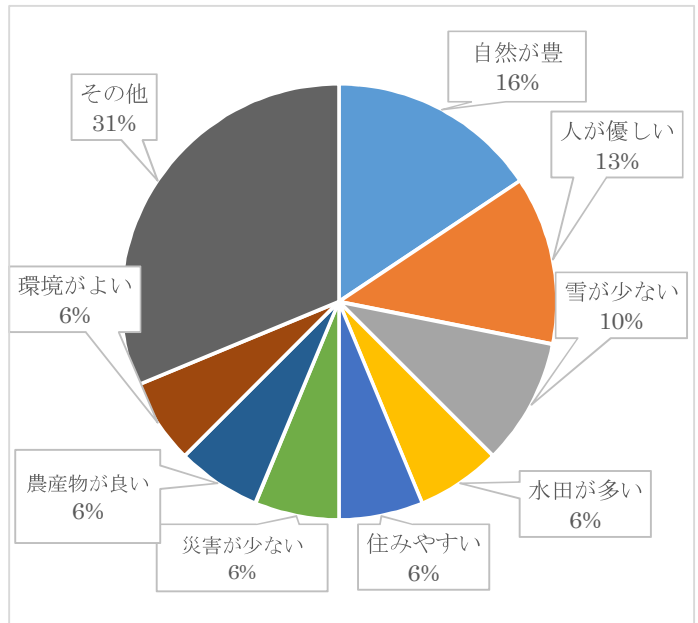
#### ○ モリウシ希望ネットの知名度

アンケート調査もあって  
回答者の半数弱は「知って  
いた」と回答しているが、  
53%の事業所が「知らな  
かった」と回答しているこ  
とから、いまだ知名度は低  
いと思われる。



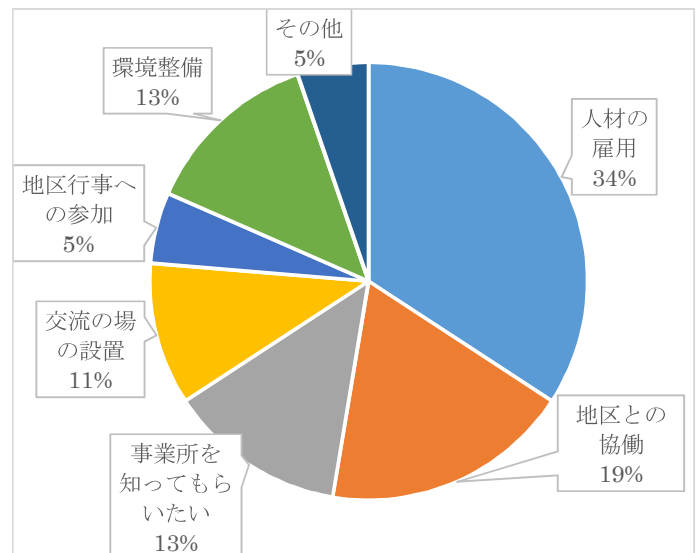
○ 花泉地区の印象

自然環境を挙げている方が16%。次に人が優しい、雪が少ないといった回答が寄せられた。その他の意見として、公共施設が少ない、病院が多い、名勝がない、高齢者が多い、活気がない、のどか、JR 駅がある割に発展が損なわれているといった意見が寄せられた。



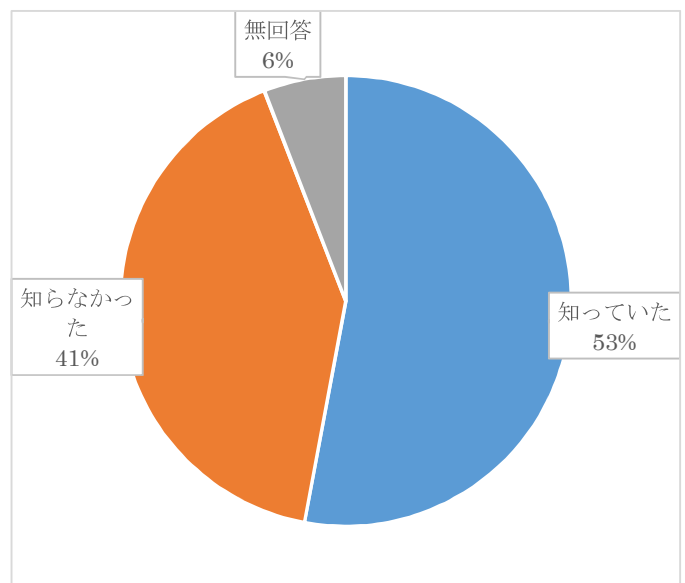
○ 地区に期待すること

人材の雇用が最も多く34%。次に地区との協働、事業所を知ってもらいたいといった回答が寄せられた。その他としては、災害時の協力、雇用促進のための事業所の誘致と伴う人口増といった意見があった。



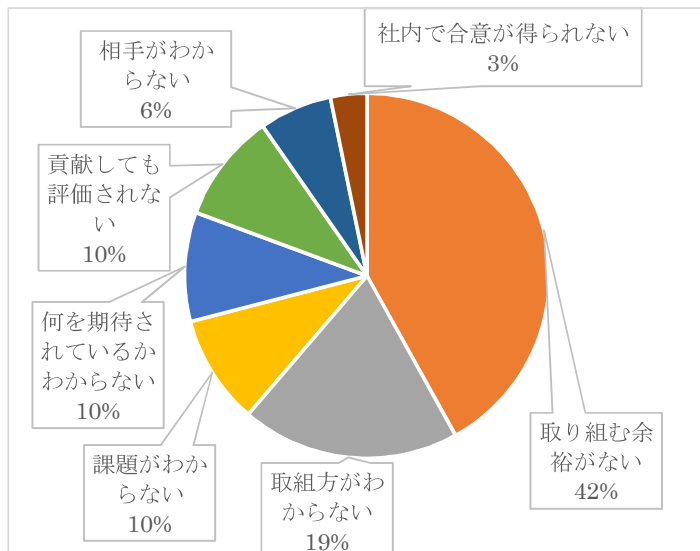
○ 市が進める「協働のまちづくり」について

「協働のまちづくり」を知っていると回答しているのが53%と半数を少し超えた程度となっている。



○ 事業所の社会貢献での問題・課題は

取り組む余裕がないと回答した事業所が42%。次に取り組み方や課題、期待、相手がわからないと回答したのが合わせて45%となっています。



## 8 - ② 地域づくり計画ワークショップの結果

### ワークショップ in モリウシ希望ネット花泉 第1回まとめ

日時：平成28年1月21日

場所：花泉市民センター

テーマ：集落の課題、地区の課題

参加者：参加者 35名、役員 5名

ファシリテーター：4名(市民活動センター、まちづくり推進課、地域振興課、花泉市民センター【2名】)

#### ■各区域固有の課題（抜粋）

##### ○奈良坂区域

- ・日向集落の「高齢者処遇」「男性の行事参加率の低さ」
- ・会議や行事に参加しにくい（会議時間が遅い・農業関係の会議が多い）
- ・奈良坂神楽や鶏舞、みそづくりなどの伝統の継承
- ・公民館の使用方法

##### ○清水区域

- ・高齢化で行事が出来ない
- ・草刈りや道路清掃、清水公園の作業などに参加できる人がいなくなってきた
- ・団地の人たちとの繋がり、近所づきあいの難しさ
- ・笠子地蔵のかかわり方

##### ○中村区域

- ・行事への参加
- ・集落公民館との連絡が出来ておらず集落としての一体感がない
- ・雇用促進住宅はまとまりがあって天神祭りの参加者も多いが雇用促進住宅がなくなる
- ・ゴミの分別や出し方が悪い
- ・草刈りをしても捨てる場所がない
- ・郷ノ目集落に新入居9軒

##### ○駅前区域

- ・アパートが多く近所づきあいが少ない
- ・地域の事を知らないので正直何が課題なのかがわからない
- ・空き家が目立つ
- ・狭い道路もあり高齢者の運転が危険
- ・コミュニティセンターの利用は増えているが更なる利用を呼びかけたい

##### ○金森区域

- ・上金森集落公民館が古くて汚いため、行事があっても行く気になれない
- ・店がなく「初めての買い物」が出来ない
- ・空き家にケモノが住み着く
- ・古くからの行事（御巡幸）を古い人だけで運営していて関わりにくい雰囲気

## ■花泉地区（花泉の中の花泉）の課題・複数の区域から共通で出された課題

- ・各種（世代間・新旧住民・集落間）のコミュニケーションや交流の機会が減ってきている
- ・お店や公園などの遊び場が少なく限られている
- ・地区民運動会をはじめ、行事、会議等への参加者が少なく参加するのは同じ人。
- ・役員のなり手もおらず、役員に負担が集中する
- ・地域の事（歴史・行事・活動）がわからない
- ・少子高齢化
- ・働く場所が少なく若い人は町外に働きに出るので若い人が地元にいない
- ・農業後継者不足
- ・小学校、高校の存続

□住みよさをPRして花泉はもっと栄えるべき！

- ・「平地が多く雪が少ない」「ライフラインも整備されている」「幹線道路に近い」など済みやすい環境

## ワークショップ in モリウシ希望ネット花泉 第2回まとめ

日時：平成28年2月4日

場所：花泉市民センター

テーマ：ビジョン

参加者：参加者 30名、役員 5名

ファシリテーター：5名(市民活動センター、まちづくり推進課、花泉市民センター【3名】)

### ○人と人との交流（コミュニケーション）

- ・いつもでどこでもあいさつができる地区
- ・人とのつながりが良い地区

### ○地域活動(コミュニティ)・暮らし

- ・若い人が住みたい地区
- ・多くの人地域行事に参加する地区
- ・高齢者と若者が交流できる地区

### ○雇用・産業・商業・観光

- ・若い人が地元で働ける地区
- ・駅前が賑わっている地区

### ○福祉（高齢者・子ども・子育て）

- ・子育てしやすい地区
- ・高齢者にやさしい地区

### ○安心・安全

- ・交通環境の調和が取れた地区
- ・医療施設が充実した地区

### ○文化（歴史・伝統）・スポーツ

- ・地区伝承文化が継承される地区
- ・誰もが参加できるいろいろなスポーツが行われる地区

□他にもたくさんの課題や改善策に繋がる意見がありました。それらは「こういう課題が解決されている花泉地域になったらいいな」と読み替える

## ワークショップ in モリウシ希望ネット花泉 第3回まとめ

日時：平成28年2月18日

場所：花泉市民センター

テーマ：課題解決①

参加者：参加者 19名、役員 5名

ファシリテーター：4名(まちづくり推進課、地域振興課、花泉市民センター【2名】)

■「人と人との交流（コミュニケーション）」

### ○交流

- ・中高生WSや、小学生+保護者（親）のWSを実施
- ・老人クラブのネーミング変更
  - を踏まえた団体のコミュニケーション
  - 世代を問わず参加できるサークル（あえて老人だけが参加する老人クラブではなく、高齢者も含め、どの世代も参加するようなサークルにすれば抵抗感なく参加しやすいのではないか。の意？）
- ・行事の日程と中身の吟味（見直し）
  - （各地域・団体などから行事予定などの）情報収集をして日程調整を行う
- ・世代間の交流と情報の伝達を

### ○趣味・教養

- ・既成概念を捨てて新しい事業への取り組み
- ・老人クラブやPTAなど全世帯で参加可能なシンボリックなイベントの開催
- ・情報公開（市広報、協働体の広報）
- ・市民センターや集落公民館に掲示板
- ・物々交換の場を市民センターに

### ○施設

- ・大きな駐車場を持つ施設があれば（イベントに人が集まりやすいのでは）
- ・統合後の小学校跡地の活用方法の検討
- ・全世帯で交流できる場所
- ・子どもたちが安心して集まれる場所（対象は中高生）

## ■「地区活動（コミュニティ）・暮らし」

### ○組織

- ・組織を簡素化
- ・年代別の会
  - 最終的には老人クラブまでエスカレーター方式
  - 誰もが同じ年代の人と横の繋がりを自動的に持つ事に（入会するという意識ではなく地域に住む=〇〇年代の会員という自動的なシステム）
- ・老人クラブのネーミング変更
- ・老人クラブの中で年代別活動分野を分ける
- ・既存組織の「班」単位まで、地域における役割分担を明確にし、かかわりを持たせる（例：輪番制など必ず役割を持たせる）
- ・同じ目的を持った組織を再編しスリム化、活性化（マンネリ防止の意味も）

### ○会議・行事

- ・WSに中高生や若者を入れる
- ・駅前に若者が集まれる場を
- ・行事に子供会を巻き込む（親・祖父祖母などの参加を期待）
- ・行事の見直し（整理）
  - 参加しやすい（参加せざるを得ない）仕組みづくり
- ・高齢者と子供の交流の機会創出（市民センターで）
- ・親子で参加しやすいもの

### ○くらし

- ・ゴミステーションの整備
- ・ゴミ袋への記名方式（責任の所在を明確化により責任感や意識の向上を期待）
  - 金森では既に実践している

## ■その他

- 学校統合は、行政と地元との協働が必要
- 若者の定住できる環境づくりが必要



## ワークショップ in モリウシ希望ネット花泉 第4回まとめ

日時：平成28年2月25日

場所：花泉市民センター

テーマ：課題解決②

参加者：参加者 19名、役員 7名

ファシリテーター：3名(まちづくり推進課、花泉市民センター【2名】)

### ■「福祉（高齢者・子ども・子育て）」

#### ○医療

- ・あるに越したことはない（実生活の中であまり困っていない）

#### ○少子高齢化・人口減少

- ・婚活・結婚相談所を市民センターで運営する

#### ○子育て・教育

- ・花高通信を一般に周知する

### ■安全・安心

#### ○道路・環境

- ・車道と歩道を区分するポールの設置
- ・今あるゴミステーションの場所にこだわらず、ずらした位置への設置を検討
- ・スリップ危険の看板の設置
- ・通学時間帯における速度規制

#### ○空き家

- ・地元の人が空き家を活用できるようにする
- ・空家バンクの活用

#### ○防災・防犯

- ・子ども110番の表示
- ・通学路への防犯灯の計画的な設置
- ・防災無線の数を増やす
- ・通学路に時計の設置

#### ○その他

- ・桜とため池のコラボ

■文化（歴史・伝統）・スポーツ

○歴史・伝統の継承

- ・花泉カルタの活用・PR（花泉にある文化財のPR）

○スポーツ

- ・地区民運動会の種目をレクの的にみんなが参加できるものに

■仕事・産業

○仕事

- ・若い世代が地元を知る機会を創出（地元を知らない）

○農業・商業

- ・駅前商店街の活性化（駅前とタイアップして朝市やトラック市）

## ワークショップ in モリウシ希望ネット花泉 第5回まとめ

日時：平成28年3月10日

場所：花泉市民センター

テーマ：スローガン、項目目標

参加者：参加者 24名、役員 5名

ファシリテーター：3名(地域振興課、花泉市民センター【2名】)

### ■ 分野別目標

#### ○人と人との交流(コミュニケーション)

・趣味を通じた交流会の開催	12票
・ワークショップ(話し合い)の開催 (ワークショップ)	7票
・雇用促進住宅の存続(くらし、雇用、子ども)	1票

#### ・キーワード

- 市の施策の情報不足 → サービスの低下
- ワクワク・ドキドキするようなイベント → 人の集まりや満足感が良くなる
- 人の集まりが良くない → 意識の共有が足りない(絆)
- 雇用促進住宅の存続(中村集落のコミュニケーション)
- コミュニティーが図れる集まりの場 → 集落公民館、市民センター
- 世代間を超えた集まりが必要 → ワークショップの開催
- 趣味を通じた交流(例：古代稲の創作活動)
- 後継者と作り文化の伝承を(編笠、奈良坂神楽 etc.)
- 地区全体で取り組めるコミュニティ行事を行う。

#### ○福祉(高齢者、子ども、子育て)

・子ども、高齢者の地域全体での見守り	17票
・常時のあいさつ運動の推進	2票

#### ・キーワード

- 子どもの見守り・子どもが残れる環境づくり
- 高齢者は夜間の外出が難しい。
- 通学途中の挨拶を→児童としてわかりやすい服装
- 地域のふれあいで子どもが育つ環境づくり

#### ○地域活動(コミュニティ)・暮らし

・みんな集まれ、花いっぱい町花泉	無投票
------------------	-----

#### ・キーワード

- みんな集まれ
- おらほの町えぞー
- きれいな花
- みんなでやればなんでもできる花泉
- 花いっぱい町花泉

## ○安全・安心

・ホッとひと声ありがとう

無投票

### ・キーワード

犯罪に縁のない町でありたいね  
ホッとする暖かい町  
おいしい水、豊かな緑残そう未来へ

## ○仕事・産業・観光

・花泉ブランドの確立

16 票

・地元をもっと活用しよう

10 票

### ・キーワード

県境を越えて共に発展  
産業はほぼない  
商業、地元のみなさんがもっと地元を活用しよう  
商工連携で地産地消  
大企業を誘致しよう  
宣伝をうまく  
「花」と「泉」を活かす  
花泉地区発祥の郷土料理  
昔の産業を活用「あみ笠」

## ○文化・スポーツ

・鶏舞いの継承・編笠の復活

無投票

・スポーツ行事の刷新

※ 文化とスポーツをまとめることはできない

### ・キーワード（文化）

鶏舞の継承、人づくり  
伝統の遊び  
掘り出せみがけ文化の灯  
昔ながらの物づくり。花泉らしいもの  
インパクトのある  
もち文化（独自のもちイベント）  
地域の歴史をもう一度見直す

### ・キーワード（スポーツ）

世代で共通にできるスポーツを  
みんなで参加しよう  
見直しし、新しい革新的なもの  
人が集まってほしい  
楽しいクレーション  
お年寄りから孫まで  
小さい子供からお年寄りまで盛り上がる  
地区全員が参加できる

## ■ スローガン

### (りんご班)

○和く輪くつながる花泉 21 票

### (ぶどう班)

○町づくり、かたい絆に乾杯 13 票

○スッキリ爽やか悩みは話し合いで 0 票

○元気な町花泉 0 票

・キーワード

農業、勤労

「花」と「泉」を中心に

「モリウシ」を入れる

無責任、現実味のない話でいいのか

「希望」を入れる

### (もも班)

○マンネリ解消！みんなでつなぐどんと輝くまち 12 票

・キーワード

つなぎ育む花泉

笑い声があふれる花泉

となり近所がどんどんつながって輪になる

みんなで問題を共有しよう

花とさくらとみどりいっぱいの花泉

マンネリ解消

きらめく、輝く

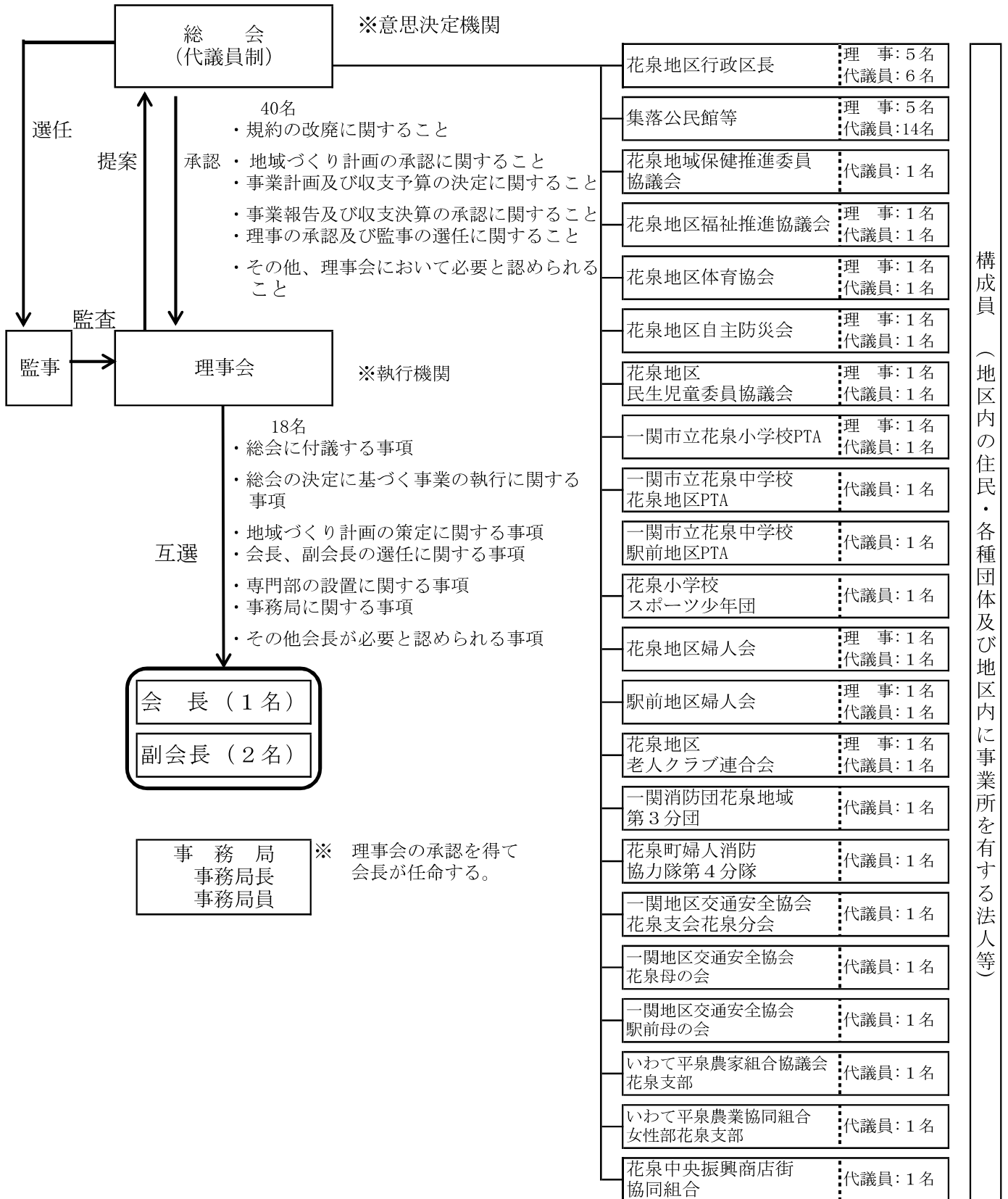
いつの時代も花がどこにもある

未来輝くまち

縦のつながりより横のつながり

# 8-③ モリウシ希望ネット花泉組織機構、役員名簿、規約

## モリウシ希望ネット花泉組織構成図



## モリウシ希望ネット花泉規約

(名称)

第1条 この会は、モリウシ希望ネット花泉（以下「本会」という。）と称する。

(目的)

第2条 本会は、協働の理念に基づいて、住民自らが地域の将来像を考え、その実現に向けて行動することにより、支え合いの仕組みが実践される住みよい地域社会を形成することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地域づくり計画の策定及び推進に関すること
- (2) 地区内住民や各種団体等によるまちづくりの推進や、連絡調整に関すること
- (3) 地区課題の把握とその解決に関すること
- (4) その他目的を達成するために必要なこと

(構成員)

第4条 本会の構成員は、地区内の住民、各種団体及び地区内に事業所等を置く法人をもって構成する。

(役員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 2名
- (3) 理 事 18名
- (4) 監 事 2名

2 会長、副会長は、理事の互選とする。

3 理事は、別表第1に掲げる地区内各種団体等の代表者等をもって構成し、総会の承認を得るものとする。

4 監事は、総会において選出する。

5 役員任期は2年とし、再任を妨げない。

6 欠員により補充した役員の任期は、前任者の残任期間を務めるものとする。

7 役員は、任期満了後も後任者が就任するまでは、その職務を行う。

(役員の仕事)

第6条 会長は、本会を代表し会務を統括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは、その仕事を代理する。

3 理事は、理事会を構成し、会務を執行する。

4 監事は、会計及び会務を監査し、これを総会に報告する。

(総会)

第7条 総会は、毎年1回会長が招集し開催する。ただし、会長が必要と認めるときは臨時に開催することができる。

2 総会は、代議員制としその構成は別表第2に掲げる地区内各種団体から推薦された者40名で構成する。ただし、代議員は、理事と兼ねることはできない。

3 総会の議長は、その総会において出席した代議員の中から選出する。

4 総会は、代議員の過半数をもって成立し、議事は出席者の過半数で議決する。ただし、可否同数の場合は、議長がこれを決する。

5 総会には、次の案件を付議するものとする。

- (1) 規約の改廃に関する事
- (2) 地域づくり計画の承認に関する事
- (3) 事業計画及び収支予算の決定に関する事
- (4) 事業報告及び収支決算の承認に関する事
- (5) 理事の承認及び監事の選任に関する事
- (6) その他、理事会において必要と認められる事

(理事会)

第8条 理事会は、会長が必要と認めるとき開催する。

2 理事会の議長は、会長が務める。

3 理事会には、次の事項を協議するものとする。



- (1) 総会に付議する事項
- (2) 総会の決定に基づく事業の執行に関する事項
- (3) 地域づくり計画の策定に関する事項
- (4) 会長、副会長の選任に関する事項
- (5) 専門部の設置に関する事項
- (6) 事務局に関する事項
- (7) その他会長が必要と認められる事項  
(専門部)

第9条 本会に専門部を設置することができる。

- 2 専門部の設置に関することは、理事会で定める。

(事務局)

第10条 本会に事務局を設置し、一関市花泉町花泉字天王沢沖109-1に置く。

- 2 事務局には事務局長及び事務局員を置き、理事会の承認を得て会長が任命する。
- 3 事務局長は、会務を処理し、事務局を総括する。

(経費)

第11条 本会の経費は、会費、助成費、寄付金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第12条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(その他必要な事項)

第13条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は理事会に諮り会長が別に定める。

#### 附 則

- 1 この規約は、平成27年2月15日から施行する。
- 2 第5条の規定に関わらず、設立時における役員は、花泉地区まちづくり協議会(仮称)設立準備会が選考し、設立総会により承認を得る。
- 3 本会の設立当初の役員の任期は、第5条第5項の規定にかかわらず、設立の日から平成27年度の総会までとする。
- 4 本会の設立当初の収支予算は、第12条の規定に関わらず、設立の日から平成27年3月31日までとする。

〔別表1〕（第5条第3項関係）

地区内各種団体等の名称	人数	備考
集落公民館長等	5名	
花泉地区行政区長	5名	
花泉地区民生児童委員協議会	1名	
花泉地区福祉推進協議会	1名	
花泉地区体育協会	1名	
花泉地区自主防災会	1名	
花泉小学校PTA	1名	
花泉地区婦人会	1名	
駅前地区婦人会	1名	
花泉地区老人クラブ連合会	1名	

※ 申し合わせ事項

集落公民館長等及び地区行政区長互選の基準は、清水、金森、中村、駅前、奈良坂から各1名とする。

〔別表2〕（第7条第2項関係）

地区内各種団体等の名称及び役職名	人 数
清水原集落公民館	1 名
上在郷集落会	1 名
清水集落公民館	1 名
第3区集落公民館	1 名
中金森集落公民館	1 名
下金森集落公民館	1 名
郷ノ目集落公民館	1 名
上中村集落公民館	1 名
下中村集落公民館	1 名
駅前町内会	1 名
日向集落公民館	1 名
小山沢集落公民館	1 名
西風集落公民館	1 名
大又集落公民館	1 名
花泉地区行政区長	6 名
花泉地区民生児童委員協議会	1 名
花泉地域保健推進委員協議会	1 名
花泉地区福祉推進協議会	1 名
花泉地区体育協会	1 名
花泉地区自主防災会	1 名
花泉小学校PTA	1 名
花泉中学校花泉地区PTA	1 名
花泉中学校駅前地区PTA	1 名
花泉小学校スポーツ少年団	1 名
花泉地区婦人会	1 名
駅前地区婦人会	1 名
花泉地区老人クラブ連合会	1 名
一関市消防団花泉地域第3分団	1 名
花泉町婦人消防協力隊第4分隊	1 名
一関地区交通安全協会花泉支会花泉分会	1 名
一関地区交通安全協会花泉母の会	1 名
一関地区交通安全協会駅前母の会	1 名
花泉中央振興商店街協同組合	1 名
いわて平泉農家組合協議会花泉支部花泉支部	1 名
いわて平泉農業協同組合女性部花泉中央支部花泉支部	1 名